

浦安市国際化指針

〈改訂版〉

～多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安～



平成23年3月

浦安市

はじめに

近年の少子高齢化の進行や経済のグローバル化、高度情報化の進展など地域を取り巻く環境は著しく変化しており、私たちの日々の生活に少なからず影響を与えています。

そのような中で、本市における外国人登録者数は、年々増加し2010(平成22)年3月末では74カ国、約3,700人にのぼり、多文化共生の地域づくりの必要性がより一層増しています。

本市では、2001(平成13)年度に策定した「浦安市国際化指針」を基に、本市の国際化施策を総合的、計画的に推進し、国際センターの設置や姉妹都市との交流、浦安市国際交流協会・浦安在住外国人会への支援など様々な施策を展開し、日本人はもとより、外国人にとっても住みやすいまちづくりを進めてまいりました。

この度、旧指針の計画期間が終了し、これまで推進してきた様々な国際化施策をより成熟させ、さらには時代潮流にあった具体的な施策を構築するために、新たな国際化指針を策定しました。

策定にあたっては、「多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安」を基本理念に掲げ、「コミュニケーション支援」「生活支援」「多文化共生の地域づくり」「国際都市としての魅力あるまちづくり」の4つの施策を柱として、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員としてともに生きていくという多文化共生のまちづくりや国際的視野の醸成など国際交流を推進するための方向性を示したものです。

今後は、この浦安市国際化指針に基づき、これまで以上に国際化施策を総合的、計画的に推進してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、指針の策定にあたりまして、ご意見をいただきました浦安市国際化指針策定懇話会の委員をはじめ、アンケート調査にご協力をいただいた市民の皆様に心より御礼申し上げます。

平成23年3月

浦安市長 松崎 秀樹

目次

1. 指針策定にあたって	1
2. 策定の趣旨	2
3. 計画期間	2
4. 策定の背景	3
5. 浦安市の現況	4
5-1 外国人登録者数	4
5-2 主な国際交流活動	6
5-3 外国語刊行物	6
6. 指針の位置づけ	7
7. 指針の基本的な考え方（基本理念について）	7
8. 体系図	8
9. 施策の内容	10
施策の柱1 コミュニケーション支援	10
施策の方向 1-1 地域における情報の多言語化	11
施策の方向 1-2 日本語及び日本社会に関する学習支援	12
施策の柱2 生活支援	13
施策の方向 2-1 居住	13
施策の方向 2-2 教育	13
施策の方向 2-3 労働環境	14
施策の方向 2-4 医療	15
施策の方向 2-5 防災・防犯	15
施策の方向 2-6 その他	16
施策の柱3 多文化共生の地域づくり	17
施策の方向 3-1 地域社会に対する意識啓発	18
施策の方向 3-2 外国人市民の自立と社会参画	18
施策の柱4 国際都市としての魅力あるまちづくり	19
施策の方向 4-1 国際的視野の醸成	20
施策の方向 4-2 国際交流・協力活動への支援	21
資料編	
1. 浦安市国際化についてのアンケート調査	25
1-1 アンケート調査の概要	25
(1) 調査対象・調査方法等	25
(2) 調査結果の見方	26
1-2 日本人アンケート集計結果	27
(1) 回答者属性	27

(2)	外国人の友人・知人の有無	27
(3)	渡航経験の有無	28
(4)	国際交流団体の認知と活動への参加	29
(5)	浦安市国際センターの利用状況	32
(6)	外国人とのつきあいで難しいこと	33
(7)	国際化についての取り組み	34
(8)	国際交流・国際理解のための行動	35
(9)	小・中学校における国際化教育等	36
(10)	国際化を推進するための自由意見	37
1-3	外国人アンケート集計結果	38
(1)	回答者属性	38
(2)	日常生活に必要な情報の入手	39
(3)	日本人の友人・知人の有無	39
(4)	自治会参加の誘い	40
(5)	国際交流団体の認知と活動への参加	41
(6)	日常生活の問題	41
(7)	日本人とのつきあい	42
(8)	職場における問題	43
(9)	日本人に対する要望	44
(10)	避難経路・避難場所の認知	45
(11)	救急車・消防車への連絡	46
(12)	生活の満足度	47
(13)	行政サービスの評価	49
(14)	暮らしや日本人との交流についての意見	50
(15)	来日・市内居住年数	50
(16)	日本語の習熟度	51
(17)	来日の理由	53
1-4	浦安市国際化についてのアンケート調査票	54
(1)	日本人アンケート調査票	54
(2)	外国人アンケート調査票 日本語（ふりがな）	59
(3)	外国人アンケート調査票 中国語	64
(4)	外国人アンケート調査票 ハンガール	69
(5)	外国人アンケート調査票 英語	74
2.	浦安市国際化指針の策定経過	79
2-1	策定経過	79
2-2	浦安市国際化指針関係図	79
2-3	浦安市国際化指針策定懇話会設置要綱	80
2-4	浦安市国際化指針策定庁内検討委員会設置要綱	81
2-5	浦安市国際化指針策定懇話会委員名簿	82
2-6	浦安市国際化指針策定庁内検討委員会委員名簿	82
2-7	主な取り組み	83
(1)	浦安市国際化指針策定懇話会開催経過	83
(2)	浦安市国際化指針策定庁内検討委員会開催経過	84
(3)	パブリックコメント	85
	用語集	86

1. 指針策定にあたって

浦安市のこれまでの国際化への取り組みを振り返ってみると、1985(昭和60)年度に国際交流担当が設置されてから、外国人相談窓口の開設や、「浦安市国際交流協会」(UIFA)*、他の地域では珍しい外国人の相互扶助を目的とした「浦安在住外国人会」(UFRA)*への支援など、20年以上も前から市の国際化推進について取り組んできました。1998(平成10)年3月には、国際交流・協力の施策、外国人の暮らしやすいまちづくりなど市民と一体となった地域レベルでの国際化の推進において顕著な功績があったことが認められ、自治大臣表彰「世界に開かれたまち」を受賞しました。また、浦安市国際交流協会が中心となり、姉妹都市をアメリカ合衆国フロリダ州オーランド市に選定するなど、市民が主体となって国際交流活動を展開し、浦安市の国際化の基礎を築いてきました。

2009(平成21)年度に実施した浦安市市民意識調査では、回答者の74.9%が浦安市に自分のまちとしての「愛着」「親しみ」を抱いています。また、「これからもずっと住みたい」との回答が67.6%あり、「住みたくない(できれば引っ越したい)」との回答はわずかに3.3%でした。

同じ年度に外国人市民を対象として実施した、浦安市国際化についてのアンケート調査(以下、アンケート調査といいます)でも、浦安市の暮らしについては、「満足」が約95%(「やや満足」含む)となっています。

これらを踏まえ、私たちの生活する浦安市の特長を考えると、外国人にとっても日本人にとっても暮らしやすく、「愛着」と「親しみ」を持って住み続けたい快適さがあるといえます。

一方、前述の外国人市民を対象として実施したアンケート調査の結果からは、日本に来てから、あるいは浦安市に住み始めてからの期間が短い外国人市民では、日常生活に苦労していることもわかりました。相談相手や相談窓口が見つからずに問題を抱えてしまうことも見受けられます。外国人市民に限らず日本人でも不慣れな場所での生活は不便なものですが、日本の生活に慣れるために、日本語や日本文化を学びたいと望んでいる外国人市民も少なくありません。

外国人市民に限らず日本人でも、生まれ育ってきた環境や文化的な背景は多種多様です。今後、日本や浦安で生活する外国人の増加が見込まれ、様々な人と文化が混在する中でも、このような人達と地域での交流を深め、互いに理解し助け合い、今以上に“外国人にとっても日本人にとっても「愛着」と「親しみ」のある、魅力あるまち”を築き上げていくことが求められます。

※の用語は、資料編の用語集参照。以下同様。

2. 策定の趣旨

「浦安市国際化指針」（以下、旧指針といいます）は2001（平成13）年度に策定され、「浦安市基本構想」※で掲げた都市像のひとつである「創造と交流で築く市民文化都市」を目指して、市民の能力を生かし、お互いの価値観を尊重し合いながら、個性を十分に発揮できる地域社会を築くことを目的として国際化施策を展開してきました。

旧指針の計画期間である10年が経過する間、国内外をめぐる状況は変化してきました。市内では、外国人登録者数※が約1,000人増加し、旧指針の成果である浦安市国際センター※が開設しました。全国的には少子高齢化が進展し、総人口が減少する時代を迎え、経済のグローバル化を背景とした外国人労働者の増加と定住化などが顕在化してきました。外国人も生活者として地域に受け入れ、バックボーンとして持つ母国の多様な文化と価値観を、市民が理解し共有することが求められています。

このような時代の変化と動向に即した指針として、多文化が共生できる地域社会を目指し、「浦安市国際化指針」を改訂版として策定しました。策定に際しては、これまでと同様に、1999（平成11）年度に策定された「浦安市基本構想」及び2008（平成20）年度に策定された「浦安市第2期基本計画」※との整合を心がけました。

また、今回改訂した浦安市国際化指針の基本理念の根底には、日本人も外国人も、すべての市民がともに快適に暮せる社会の構築を目的としており、様々な市民が多様な価値観を認め合い、地域社会への参加と協働により、これからの時代にふさわしいまちづくりを目指します。

3. 計画期間

本指針の計画期間は、2011（平成23）年度から2020（平成32）年度までの10年間とします。

4. 策定の背景

浦安市は、1985(昭和 60)年度に国際交流担当が設置されてから、外国人相談窓口の開設や国際交流団体への支援など、様々な国際化施策に取り組んできました。このような中、総合的・計画的に国際化施策を進めていくために、2001(平成 13)年度に旧指針を策定しました。これは、「多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安」を基本理念とし、「地球市民としての意識」「世界に開かれた地域社会」「市民主体の国際交流・国際協力」「ネットワークで広がる国際都市」の4つの基本目標を掲げて、10年間で取り組むべき国際化施策の方向をとりまとめたものです。

ここ10数年の間に経済のグローバル化はさらに進み、国内に滞在する外国人も増え続けています。それぞれの地方自治体においては、1980年代後半から国際交流と国際協力を中心にして国際化を推進してきました。

これからの社会は少子高齢化が進展し、人口減少の時代を迎えます。それに伴い、労働力人口も大きく減少するものと思われます。その一方、日本・フィリピン経済連携協定が締結され、日本にフィリピンからの看護師・介護福祉士を受入れるようになったように、経済連携協定を諸外国と結ぶ動きがみられ、ますます外国人市民が増加していくと見込まれます。

また、1990(平成2)年度に「出入国管理及び難民認定法」*が改正され、日系南米人の来日が促進されました。アジア各国からは、研修生・技能実習生の受け入れが増えています。これらの外国人市民の中には、国内に定住し、日本人との国際結婚も増え、永住資格や日本国籍を取得する方も増えています。これからの社会には、このような外国人市民も日本人と同じ生活者であり、地域で生活する市民と捉え、地域社会の構成員として共に生きていくための制度づくり、まちづくりが求められています。

日本で生活する外国人が増加している現在では、地域社会の中に多くの外国人が生活しています。こうした社会情勢を背景に、総務省では「地域における多文化共生推進プラン」*を策定し、地域の多文化共生の推進を求めています。

※ 「多文化共生」

「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」(多文化共生の推進に関する研究会報告書 2006年3月 総務省より)

5. 浦安市の現況

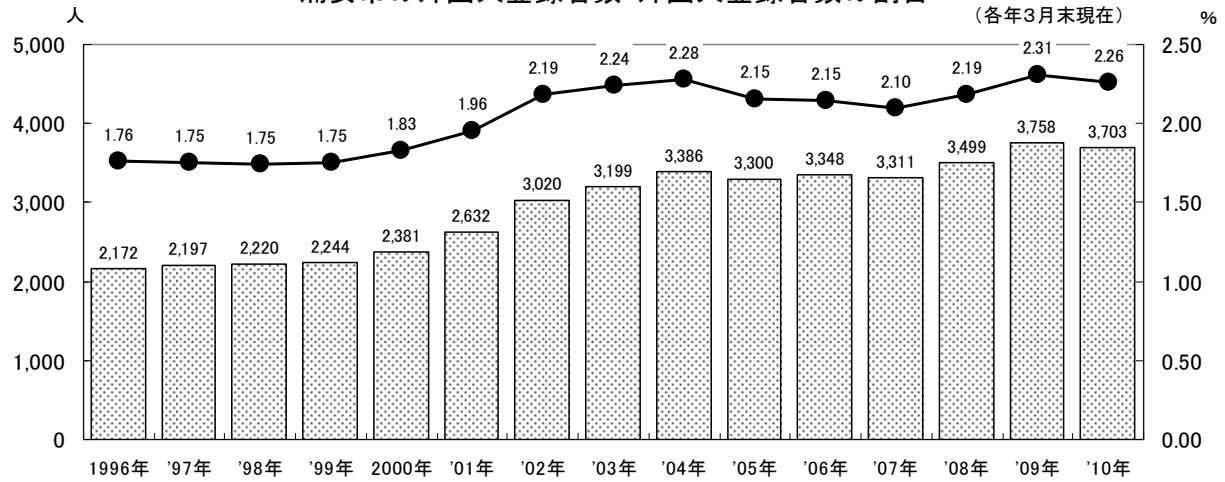
5-1 外国人登録者数

浦安市の外国人登録者数は年々増加し、2010(平成 22)年3月末現在の外国人登録者は3,703人になりました。総人口に対する外国人登録者数の割合も増加傾向にあり、2002年以降は2%を超える水準にあります。

国籍別の外国人登録者数では中国が最も多く、2010(平成 22)年3月末現在では1,441人で全体の38.9%を占め、韓国・朝鮮666人18.0%、フィリピン369人10.0%、アメリカ262人7.1%と続き、これらの国で全体の74.0%を占めています。

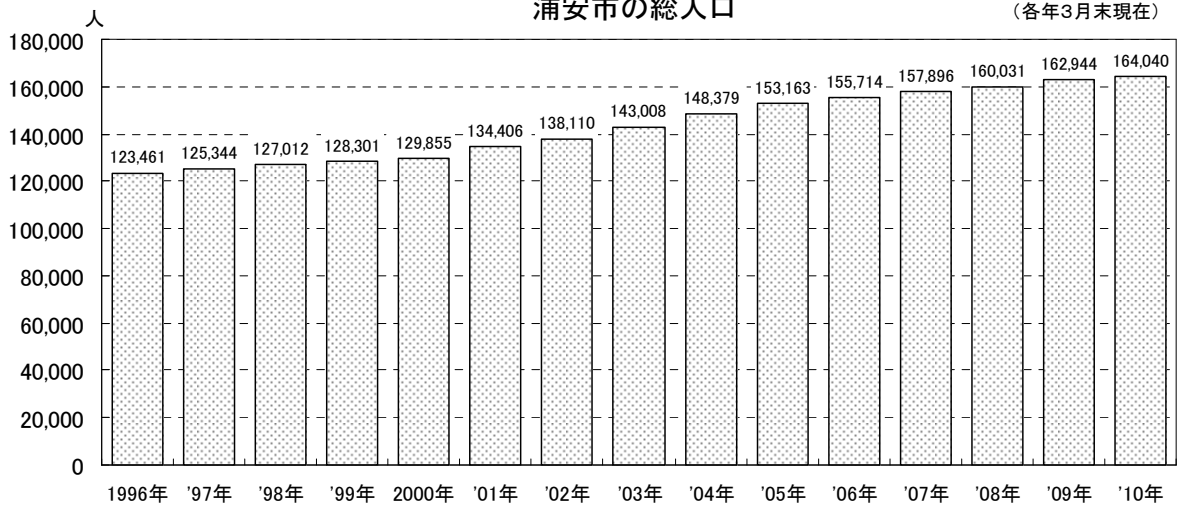
2006年から2010年の5年間の外国人登録者数の推移をみても、中国が300人以上の増加を示しています。

浦安市の外国人登録者数・外国人登録者数の割合



注：外国人登録者数の割合＝外国人登録者数÷総人口

浦安市の総人口



国籍別外国人登録者数

(各年3月末現在、人)

年次	総数	中国	韓国・朝鮮	フィリピン	アメリカ	オーストラリア	イギリス	ブラジル	タイ	ロシア	カナダ	スリランカ	ペルー	その他
2006年	3,348	1,117	674	367	259	120	88	53	81	44	47	30	28	440
2007年	3,311	1,164	644	355	206	125	77	52	82	38	39	37	30	462
2008年	3,499	1,337	656	368	205	115	87	57	84	40	36	43	26	445
2009年	3,758	1,468	673	367	238	123	80	72	70	50	48	42	33	494
2010年	3,703	1,441	666	369	262	105	86	72	70	48	48	44	24	468
構成比('10年)	100.0	38.9%	18.0%	10.0%	7.1%	2.8%	2.3%	1.9%	1.9%	1.3%	1.3%	1.2%	0.6%	12.6%

5-2 主な国際交流活動

浦安市では従来から国際化に取り組んできており、1989(平成元)年度には外国人相談窓口を市役所内に開設し、毎週月曜から金曜まで毎日相談(無料)を受付けています。2010(平成22)年度現在、英語、中国語、スペイン語、フランス語、ロシア語、ポーランド語、日本語に対応しています。相談内容は語学学習、通訳・翻訳、医療・保険に関するものが多く、言葉を含め生活に関わる相談がなされています。

市内の代表的な国際交流推進団体には浦安市国際交流協会と浦安在住外国人会があります。浦安市国際交流協会は市民主体の国際交流団体として1987(昭和62)年に設立され、外国人のための日本語学習支援教室、明海大学留学生との交流、姉妹都市(アメリカ合衆国フロリダ州オーランド市)との交流事業「友好の翼」の企画・運営等の活動を続けており、1991(平成3)年度には特殊法人国際交流基金(当時)から国際交流基金地域交流振興賞を受賞しました。

浦安在住外国人会は、外国人同士が親睦と相互協力を深め、市民とのコミュニケーションを図るために、1986(昭和61)年に設立されました。会員による各種講座、浦安市との共催による英語による講演会、会員の出身国を紹介する講座、災害を受けた地域などに寄付をするためのチャリティーコンサートなどの活動に取り組んでいます。2008(平成20)年度には、千葉県から文化の日功労者表彰を受けました。

5-3 外国語刊行物

旧指針では情報交流の強化を掲げ、多言語による情報提供を進めてきました。浦安市が作成配布する資料・刊行物の一部は、英語、中国語、韓国・朝鮮語などに翻訳され、外国語資料を充実させてきました。防災、施設案内、市民生活ガイド、保健福祉、交通安全などの分野を中心に資料・刊行物が翻訳されています。

6. 指針の位置づけ

「浦安市国際化指針」は、「浦安市基本構想」及び「浦安市第2期基本計画」に基づいて策定することが定められています。

「浦安市基本構想」では、5つの都市像のうち、都市像2の「創造と交流で築く市民文化都市」に国際化施策についての基本目標が定められています。この目標の実現に向けて策定された「浦安市第2期基本計画」では、「多様な市民が交流できる地域コミュニティをつくる」という具体的施策を掲げ、主要事業の1つとして指針の策定が位置付けられています。

多くの文化や価値観を持った人々が暮らしている浦安市において、市民一人ひとりがお互いを認め合い理解し、国籍や文化の違いを認め、多文化共生のまちづくりを推進します。外国人市民が安心して暮らせる生活情報の提供や国際交流・協力団体への支援、また、日本人や外国人を問わず交流ができる場として、市民の国際交流活動の拠点となる国際センターの機能を充実していきます。

また、異文化に触れ、地球市民としての意識を深めるため、姉妹都市交流の充実を図るとともに、市民との協働によって、身近で文化の違う都市との交流を推進していきます。

このような多文化共生のまちづくりを実現するため、今後10年間の方向性を示した浦安市国際化指針を策定しました。

7. 指針の基本的な考え方（基本理念について）

「多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安」

今回策定した浦安市国際化指針は、旧指針の施策の方向性を継承し、これからの時代の動向に即した内容を検討し、「多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安」の基本理念に基づき、「コミュニケーション支援」「生活支援」「多文化共生の地域づくり」「国際都市としての魅力あるまちづくり」の4つの施策の柱を立て、今後10年間の国際化施策を総合的・計画的に推進していきます。

8. 体系図

施策の柱 1

コミュニケーション支援

施策の方向

1-1 地域における情報の多言語化

具体的施策

1-1-1 多様な言語、多様なメディアによる行政情報、生活情報の提供

1-1-2 外国人市民の生活相談のための窓口の設置

1-1-3 外国人市民の人材活用

1-1-4 図書館の外国語書籍の充実

1-1-5 標示の多言語化、わかりやすい日本語表記の推進

1-2 日本語及び日本社会に関する学習支援

1-2-1 日本語学習支援の実施

1-2-2 日本文化及び浦安の歴史・文化を知る機会の提供

施策の柱 2

生活支援

施策の方向

2-1 居住

具体的施策

2-1-1 情報提供による居住支援

2-2 教育

2-2-1 小・中学校についての情報提供

2-2-2 外国人児童及び生徒への日本語の学習支援

2-2-3 外国人児童、生徒及び保護者が利用しやすい相談体制の充実

2-2-4 多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進

2-2-5 保育園・幼稚園についての情報提供

2-3 労働環境

2-3-1 ハローワーク等との連携による就業支援

2-3-2 商工会議所等との連携による相談や起業支援の体制づくり

2-4 医療

2-4-1 外国語対応可能な病院・薬局に関する情報提供

2-4-2 医療通訳者派遣制度の検討

2-5 防災・防犯

2-5-1 外国人市民への防災・防犯意識の啓発

2-5-2 災害時の通訳ボランティア派遣体制の確立

2-5-3 災害時の外国人への効果的な情報伝達手段の検討

2-6 その他

2-6-1 より専門性の高い相談体制の整備と人材育成

2-6-2 留学生への支援

2-6-3 緊急時の対応

施策の柱 3

多文化共生の地域づくり

施策の方向

3-1 地域社会に対する意識啓発

具体的施策

3-1-1 地域住民等に対する多文化共生の啓発

3-1-2 市職員への多文化共生についての意識啓発

3-1-3 人権や男女共同参画への対応

3-1-4 国際交流・協力をテーマにした交流イベントの開催

3-2 外国人市民の自立と社会参画

3-2-1 外国人市民の意見を地域の施策に反映させる仕組みづくり

3-2-2 外国人市民の地域社会への参画

施策の柱 4

国際都市としての魅力あるまちづくり

施策の方向

4-1 国際的視野の醸成

具体的施策

4-1-1 国際感覚に富んだ青少年の育成

4-1-2 スポーツを通じた市民の国際意識の高揚

4-1-3 市民主体の姉妹都市交流の推進

4-1-4 国際観光都市への成長と地域活性化

4-2 国際交流・協力活動への支援

4-2-1 国際センターを拠点とした国際交流・協力事業の発信

4-2-2 浦安市国際交流協会への支援

4-2-3 浦安在住外国人会への支援

4-2-4 多文化共生・国際交流などを目的とする市民団体への支援

9. 施策の内容

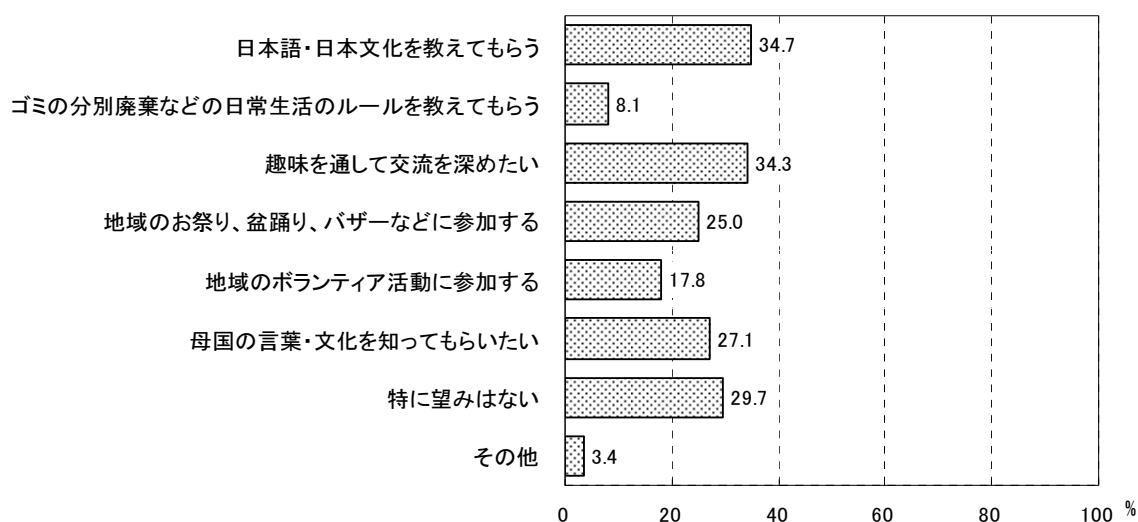
施策の柱1:コミュニケーション支援

日本に来てから期間の短い外国人の中には、日本語の会話や読み書きに苦勞している方がいます。また、日本の生活慣習や文化にも慣れていません。日本人とのつきあいでは、主に日本語や日本の習慣・文化を学びたいと望んでいます。

日本語の不自由な外国人が日々の暮らしの中で様々な情報が得られるように、公的な施設の案内表示や刊行物・パンフレットなどの多言語化の充実を図ります。また、日常生活に必要な医療・保健、子育てなどの情報を日本語だけでなく外国語で提供し、生活におけるコミュニケーションを支援します。

外国人が地域社会になじみ、社会参加を促すために、日本語学習及び日本文化や浦安の歴史・文化に触れる機会を設けます。

日本人とのつきあいで望むこと 複数回答 n=236(外国人アンケート)



施策の方向 1-1 地域における情報の多言語化

1-1-1 多様な言語、多様なメディアによる行政情報、生活情報の提供

税、保健、福祉をはじめとした、住民への行政サービスや住民の義務、その他イベントなどの生活情報について、多言語にて情報提供を行います。また、周知方法について、より効果的な方法を検討します。

1-1-2 外国人市民の生活相談のための窓口の設置

現在設置されている外国人相談窓口を今後も継続し、より効果的なあり方を模索していきます。また、各課との連携を強化し、相談窓口やパンフレットなどにて多言語での対応の充実を図ります。

1-1-3 外国人市民の人材活用

地域の実情を知る在住外国人を活用し、外国人市民の地域生活での問題の理解に努めます。

1-1-4 図書館の外国語書籍の充実

市民のニーズを捉えながら、今後も引き続き外国語書籍の充実を図ります。

1-1-5 標示の多言語化、わかりやすい日本語表記の推進

案内標示のローマ字表記などを行ってきましたが、今後も引き続き、使用言語や標示対象の基準の作成を視野に、庁内での統一を図ります。

施策の方向 1-2 日本語及び日本社会に関する学習支援

1-2-1 日本語学習支援の実施

今後も引き続き日本語学習支援教室の充実を図るとともに、クラスレベルなどについても検討を行います。

1-2-2 日本文化及び浦安の歴史・文化を知る機会の提供

外国人を含めた様々な人へ、日本文化や浦安の歴史・文化を知る機会を提供し、異文化理解に努めます。

施策の柱2:生活支援

アンケート調査では、浦安市の生活にはほとんどの外国人は満足しているという結果が示されています。しかし、日本語が不自由な外国人にとっては、日常生活では不便なことも見受けられます。仕事を探すこと、病気になったときの病状の説明、子育て・教育、部屋探しなどでは不便を感じている方も少なくありません。特に日本に来てから日の浅い外国人では生活に不慣れなことから支援していくことが求められます。

これら生活支援という観点から、居住、教育、労働環境、医療、防災などについての施策の方向性を定め、支援を進めていきます。

施策の方向 2-1 居住

2-1-1 情報提供による居住支援

「浦安市住生活基本計画」※に基づき、外国人を含めた住宅セーフティネットの対策を進めていきます。また、国が推進している「あんしん賃貸支援事業」に取り組むなど、外国人への住宅情報の提供に努めます。

施策の方向 2-2 教育

2-2-1 小・中学校についての情報提供

外国人保護者に対し多言語での情報提供を図ります。また、入学・転入後に起こる文化や制度の違いによる問題をできるだけ解消するために、学校の制度について入学や転入前に事前説明や相談のできる機会の提供を図ります。

2-2-2 外国人児童及び生徒への日本語の学習支援

日本語の不自由な外国人児童及び生徒に対し、今後も引き続き日本語指導員による日本語支援を行います。

2-2-3 外国人児童、生徒及び保護者が利用しやすい相談体制の充実

外国人相談窓口で随時相談を受け付けるほか、学校については、スクールライフカウンセラーによる学校内での相談の場、また、未就学児については、地域子育て支援センター（保育園）^{*}や子育てすこやか広場（幼稚園）^{*}での相談の場において、国際交流担当課と連携し、外国人児童・生徒・保護者が気兼ねなく利用できる体制作りを図ります。

2-2-4 多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進

小・中学校へ ALT^{*}を派遣し、国際理解教育も兼ねた授業を展開しています。また、教育ビジョンでも異文化理解を推進しており、今後も継続して国際理解教育を進めていきます。

2-2-5 保育園・幼稚園についての情報提供

外国人保護者への制度の周知を図るため、多言語での情報提供を図ります。

施策の方向 2-3 労働環境

2-3-1 ハローワーク等との連携による就業支援

外国人にも就業機会を提供するため、今後もハローワーク等と連携していきます。

2-3-2 商工会議所等との連携による相談や起業支援の体制づくり

商工会議所等と連携し、外国人に対しての経営相談、起業支援を行っていきます。

施策の方向 2-4 医療

2-4-1 外国語対応可能な病院・薬局に関する情報提供

市内医師会及び薬剤師会などと連携し、外国語対応可能な病院や薬局の情報提供を図ります。

2-4-2 医療通訳者派遣制度の検討

「医療通訳」は、命にかかわる大切な業務であるとともに、守秘義務、誤訳による医療過誤など繊細さかつ重責を伴う業務であるがために、制度としてはまだまだ不十分なのが現状です。今後、専門性を求められる医療通訳者の育成や、派遣制度の可能性について検討していきます。

施策の方向 2-5 防災・防犯

2-5-1 外国人市民への防災・防犯意識の啓発

日頃から外国人市民に対し、防災訓練への参加や防災・防犯情報の提供など、防災・防犯意識の啓発を進めていきます。

2-5-2 災害時の通訳ボランティア派遣体制の確立

浦安市地域防災計画^{*}に基づき、災害時の各避難所への通訳ボランティア派遣についての体制を整えます。

2-5-3 災害時の外国人への効果的な情報伝達手段の検討

各避難所へ外国語表示シートの配備を引き続き進めていくほか、災害発生時の外国人への迅速かつ効果的な周知方法を検討します。

施策の方向 2-6 その他

2-6-1 より専門性の高い相談体制の整備と人材育成

近年、生活相談のみに留まらず、法律分野や医療現場などでの専門性の高い通訳が求められる傾向にあることから、相談体制の整備や人材育成などについて検討します。

2-6-2 留学生への支援

浦安市国際交流協会や浦安在住外国人会と連携し、日本文化の体験や、ホームビジット*などを通し、市民との交流を一層図っていきます。

2-6-3 緊急時の対応

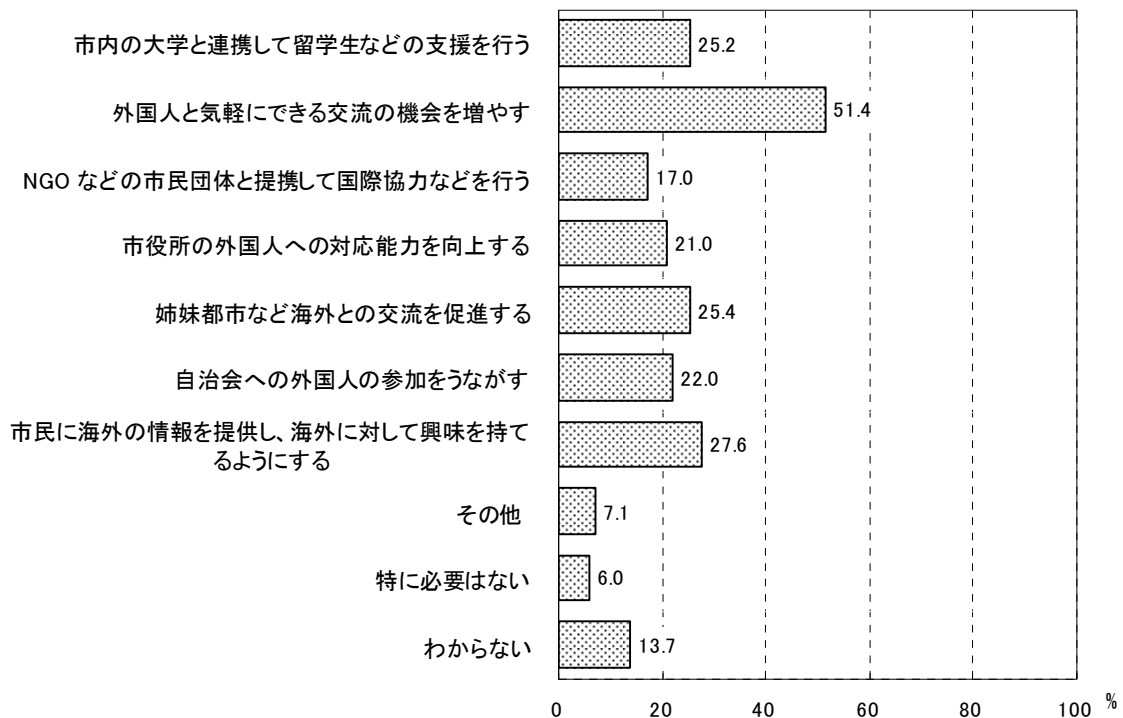
消防への緊急通報時には多言語での音声ガイダンスで対応し、発信地を探知し現場に出動する指令を行う体制を引き続き維持します。

施策の柱3:多文化共生の地域づくり

施策の柱としてあげた「コミュニケーション支援」や「生活支援」を効果的に進めていくためには、市民全体の多文化共生に対する理解が重要となります。また、外国人市民との関わりを深めることは、異文化理解の向上や地域社会の活性化にもつながります。外国人市民が地域の中で孤立することがないように、日本語などの支援を行い、自立を促すとともに、地域社会への参画を進めていくことが必要となります。

さらに、アンケートにおいて国際化のための取り組みを聞いたところ、地域社会への外国人の参画や外国人との交流が必要であるとの回答も多くなっています。こうした関わりを深めることで、お互いの考え方、価値観、生まれ育ってきた文化的背景などを理解する市民の増加と多文化共生の地域づくりを目指します。

国際化のための取り組み 複数回答 n=830(日本人アンケート)



施策の方向 3-1 地域社会に対する意識啓発

3-1-1 地域住民等に対する多文化共生の啓発

日本人が外国人と共生していくために、地域住民や企業を対象として多文化共生の啓発を進めていきます。

3-1-2 市職員への多文化共生についての意識啓発

本市の多文化共生を推進するために、市職員の理解が求められることから、市職員に対し多文化共生についての研修を行います。

3-1-3 人権や男女共同参画への対応

浦安市人権施策指針*及びうらやす男女共同参画プラン*に基づき、外国人に対しても、庁内だけでなく、関係機関などと協力しながら対応していきます。

3-1-4 国際交流・協力をテーマにした交流イベントの開催

市内の国際交流団体や国際センターなどを交え、交流イベントを開催し、市民へ広く国際交流・協力の意識啓発を行います。

施策の方向 3-2 外国人市民の自立と社会参画

3-2-1 外国人市民の意見を地域の施策に反映させる仕組みづくり

市民参加推進計画*に基づき、外国人市民の審議会などへの参加を進めていきます。

3-2-2 外国人市民の地域社会への参画

自治会などを在住外国人へ周知し、日本人と同様に地域社会への参画を進めていきます。

施策の柱4:国際都市としての魅力あるまちづくり

浦安市が外国人にも住みやすいまちづくりを進めていくために取り組むこととして、アンケート調査の結果からは、外国人と気軽に交流できる機会を増やすことや海外の姉妹都市との交流が求められています。また、海外の情報を得て国際的な視野をはぐくみ、諸外国に対する興味を持つことも必要と考えています。こうした意向を踏まえ、国際交流を中心とした施策を進めます。

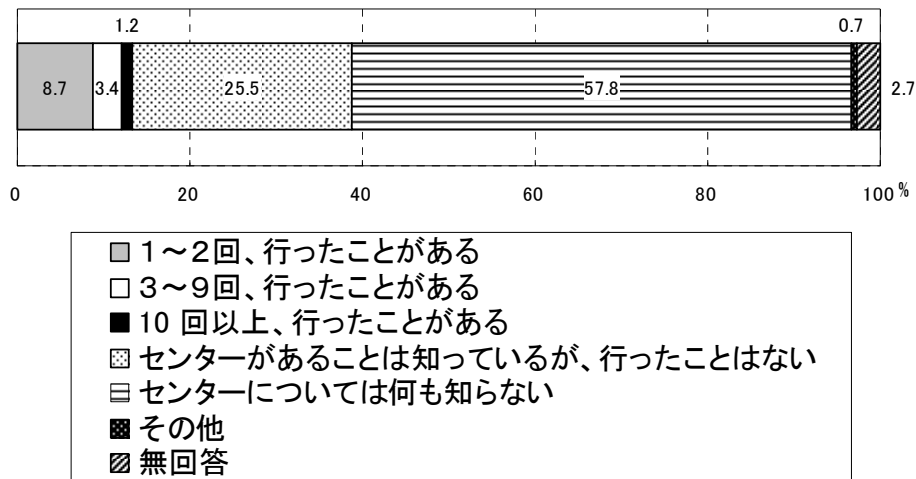
また、旧指針の成果として整備された浦安市国際センターは、認知度があまり高くないということがアンケート調査の結果からわかります。しかし、開設から5年が経過し、利用者数は年々増加しています。今後は、浦安市の国際化施策推進の拠点として、これまで以上に国際センターの利用を増やすための方策を検討します。

市には市が支援する浦安市国際交流協会と浦安在住外国人会があり、共に20年以上も浦安市の国際交流の活性化に寄与してきました。市民との協働が求められるこれからの社会に向け、今後もこの2団体の重要性は大きくなります。しかし、両団体の認知度は低いという結果がアンケート調査から示されており、今後市民に広く知られる団体への成長が期待されます。

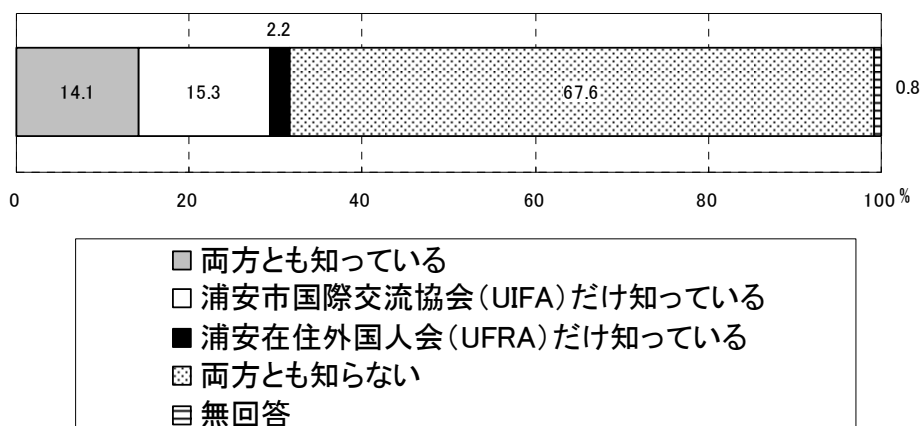
そのほか、次世代を担う青少年の国際感覚を豊かに育てるとともに、スポーツなどを活用した外国人との交流機会を通して、市民全体の意識向上にも努めます。

さらに、2010(平成22)年9月に浦安市は「国際会議観光都市」※の認定を国から受けました。これを機に国際相互理解を増進すると共に、観光産業をはじめとする地域の活性化を図ります。

浦安市国際センターの利用状況 単数回答 n=830(日本人アンケート)



浦安市国際交流協会と浦安在住外国人会の認知 単数回答 n=236(外国人アンケート)



施策の方向 4-1 国際的視野の醸成

4-1-1 国際感覚に富んだ青少年の育成

様々な文化や人との関わりを通して、差別や偏見のない国際感覚豊かな青少年の人材育成に努めます。

4-1-2 スポーツを通じた市民の国際意識の高揚

スポーツを通じ、様々な文化や人との関わりの中で、相互の異文化理解や国際意識の高揚を図ります。

4-1-3 市民主体の姉妹都市交流の推進

今後も引き続き、市民主体の国際交流・協力活動を推進する中で、姉妹都市交流の推進を図ります。

4-1-4 国際観光都市への成長と地域活性化

国際会議などの開催やそれに伴う観光、交流の機会を充実させることを目的として、観光庁から国際会議観光都市として認定されたことを契機に、テーマパーク、水辺や地域文化などの浦安固有の資源を生かし、国際会議における関係者や、外国人を含めた観光客を浦安へ誘致し、地域の活性化を図ります。

施策の方向 4-2 国際交流・協力活動への支援

4-2-1 国際センターを拠点とした国際交流・協力事業の発信

国際センターをこれまで以上に市民に広く周知し、国際交流・協力活動の拠点として活用を図ります。

4-2-2 浦安市国際交流協会への支援

浦安市国際交流協会が中核となって国際交流・協力活動を推進していくために、市民との協働の観点からも、市がその活動・運営を支援します。また、浦安市国際交流協会の認知度を高め、市民からの理解・協力が得られるような団体への成長を図ります。

4-2-3 浦安在住外国人会への支援

浦安在住外国人会への支援を今後も引き続き行い、在住外国人同士のネットワーク作りを進めていきます。

4-2-4 多文化共生・国際交流などを目的とする市民団体への支援

市全体の国際交流・協力の意識を高めるために、多文化共生・国際交流などを目的とする市民団体への支援に努めます。

資 料

1. 浦安市国際化についてのアンケート調査

1-1 アンケート調査の概要

(1) 調査対象・調査方法等

日本人アンケートと外国人アンケートの2種類を実施した。日本人アンケートは、日本国籍を有する16歳以上の浦安市民を対象とし、外国人アンケートは浦安市に登録した16歳以上の外国人登録者を対象とした。

アンケート調査票は日本人アンケートと外国人アンケートの2種類を作成し、質問内容も異なる。外国人アンケートの調査票は、中国語、ハングル、英語、ふりがなを振った日本語の4種類を作成し、発送者の国籍を考慮して、母となる調査票とふりがなを振った日本語の調査票の2種類を発送した。

① 調査地域

浦安市全域

② 調査対象と標本数・有効回収率

住民基本台帳および外国人登録している市民のうち、16歳以上の男女。

有効回収率:日本人アンケート41.5% 外国人アンケート21.5%

アンケートの調査対象と標本数

アンケート種別		標本数	有効回収数	有効回収率
日本人アンケート (日本国籍を有する16歳以上の浦安市民)		2,000	830	41.5%
外国人アンケート (浦安市に外国人登録している 16歳以上の外国籍市民)	中国籍	450	236	21.5%
	韓国・朝鮮籍	200		
	その他の国籍	450		
	外国人合計	1,100		

注:外国人登録者の標本数の内訳は、外国人登録者の国籍別構成比に準じて決定した。

外国人アンケートの回収調査票の言語

調査票の言語	回答数	構成比
日本語(ふりがな)	110	46.6%
中国語	51	21.6%
ハングル	12	5.1%
英語	63	26.7%
合計	236	100.0%

③ 抽出方法

日本国籍を有する浦安市民:住民基本台帳より単純無作為抽出

浦安市に外国人登録している外国籍市民:外国人登録より、国籍による層化無作為抽出

④ 調査方法・調査期間

郵送配布・郵送回収

平成22年1月20日(水)～平成22年2月3日(水)

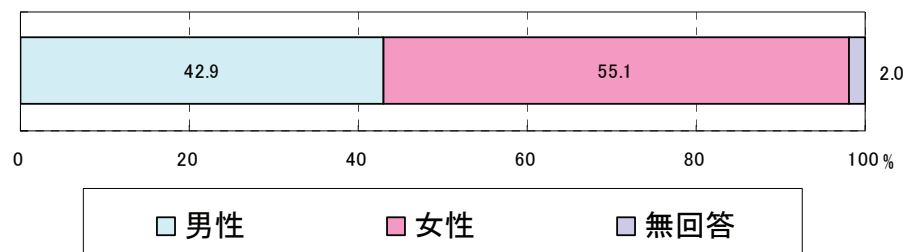
(2) 調査結果の見方

- ① アンケート集計結果は原則として比率であるパーセント(%)で表記している。数値は小数点第2位を四捨五入し、小数点以下第1位まで表記しているため、数値の合計は100.0%にならない場合がある。
- ② アンケートの集計結果表またはグラフに表示される「n」は、比率(パーセント)を算出する基数である。
- ③ 複数の選択肢の回答を求める複数回答では、すべての回答率を合計すると100.0%にならないことがある。

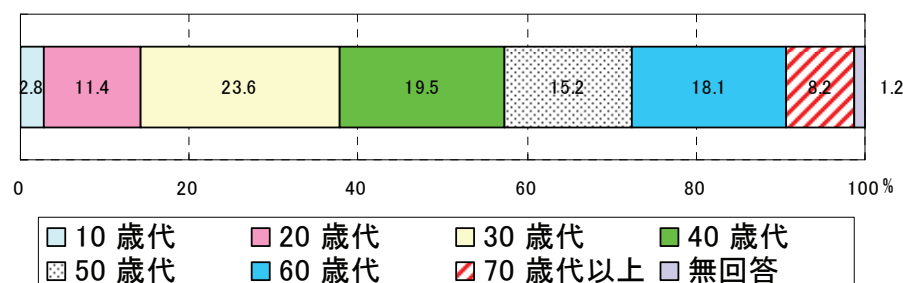
1-2 日本人アンケート集計結果

(1) 回答者属性

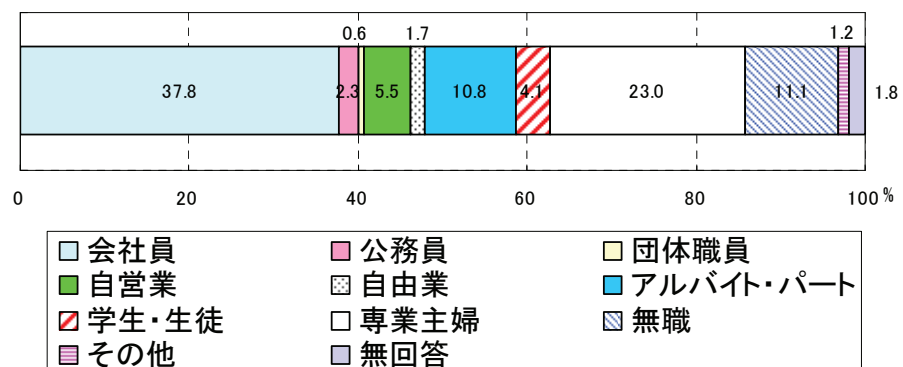
回答者属性 性別 n=830



回答者属性 年齢 n=830



回答者属性 職業 n=830



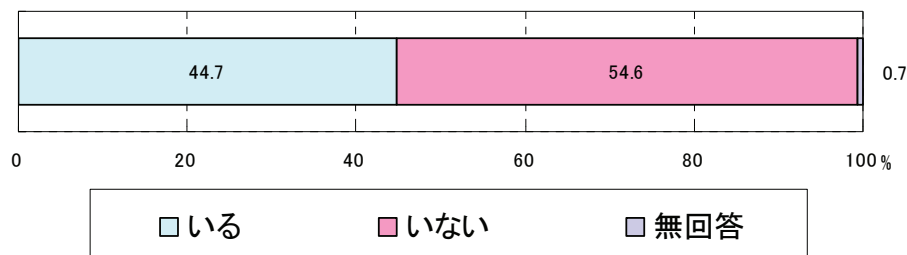
(2) 外国人の友人・知人の有無

問1: あなたには、外国人の友人・知人がいますか (住んでいる国・地域を問いません)。

外国人の友人・知人が「いる」との回答率は 44.7% であり、ほぼ半数となっている。性別の回答では、男性、女性に差はみられないが、年齢別の「いる」の回答率では、10 歳代が 65.2% でもっとも高く、20 歳代から 60 歳代にかけては、40% 台から 50% 台でほぼ同じである。70 歳代以上の「いる」の回答率は 26.5% でもっとも低い。

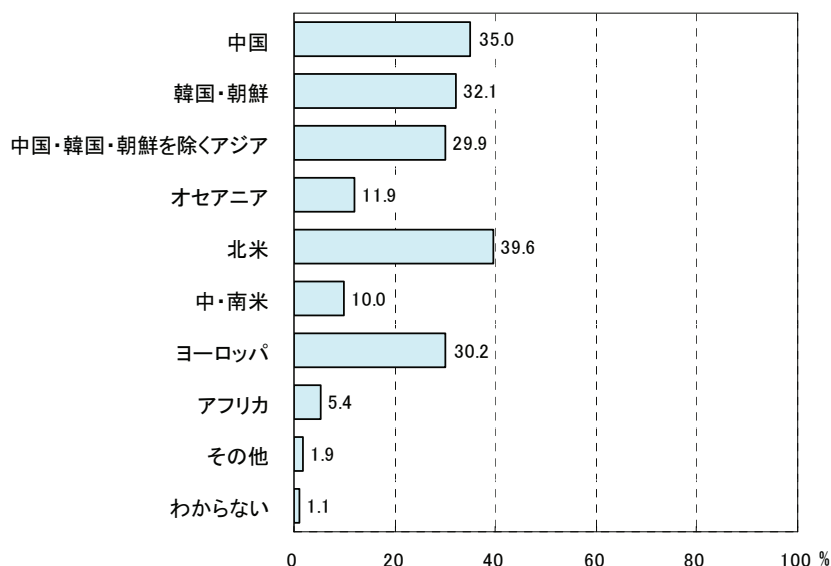
平成 12 年度に実施した前回調査では、外国人の友人・知人が「いる」との回答率は 33.7% であり、今回の調査で 11.0% 増えた。

外国人の友人・知人の有無（問1） 単数回答 n=830



外国人の友人・知人が「いる」回答者に対して、どの国・地域の友人・知人かを訪ねた質問では、「北米」39.6%、「中国」35.0%、「韓国・朝鮮」32.1%、「中国・韓国・朝鮮を除くアジア」29.9%、「ヨーロッパ」30.2%の順になっている。アジア地域の3選択肢の回答率が高く、アジア全般に知人・友人が多いことがうかがわれる。

外国人の友人・知人の地域（副問1-1） 複数回答 n=371



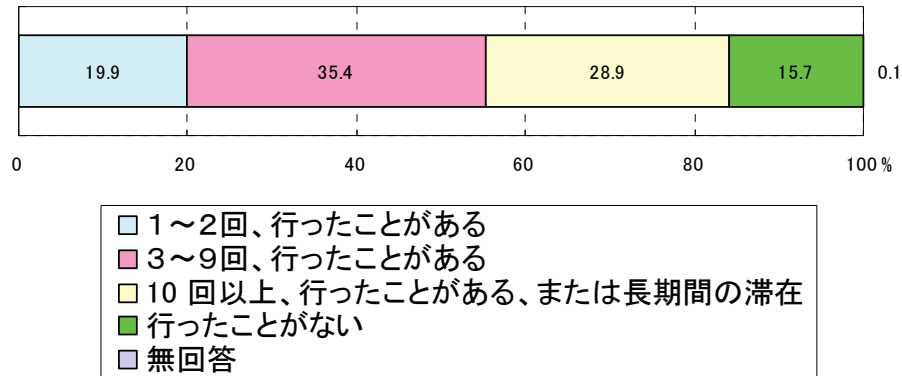
(3) 渡航経験の有無

問2: 今までに外国へ行ったことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

外国に「行ったことがない」の回答率は 15.7%と少なく、渡航経験のある回答が大半を占めている。「10 回以上、行ったことがある、または長期間の滞在」が 28.9%あり、渡航経験の豊富な市民が、多数いることがうかがわれる。

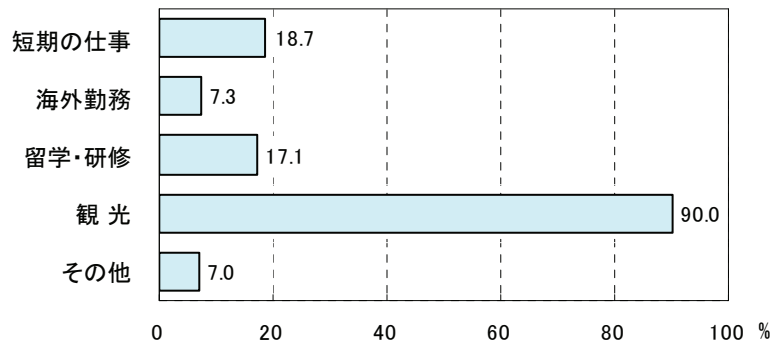
前回調査の結果では「行ったことがない」は 22.7%であり、今回調査の結果 15.7%は 7.0%減っている。渡航経験のない市民は減っていることがうかがわれる。

渡航経験の有無（問2） 単数回答 n=830



外国に行った目的および理由については、「観光」が 90.0%で大半を占めている。次には「短期の仕事」18.7%と「留学・研修」17.1%が続いている。

渡航の目的・理由（副問2-1） 複数回答 n=700



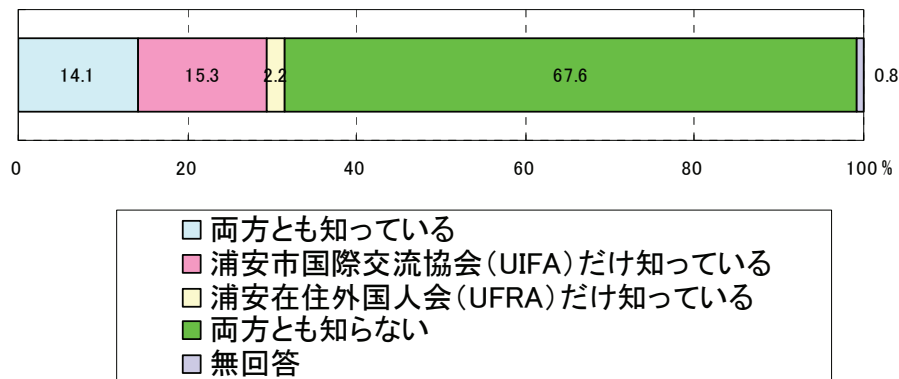
(4) 国際交流団体の認知と活動への参加

問3: 浦安市では、市民主体の国際交流を推進するために、浦安市国際交流協会(UIFA)と浦安在住外国人会(UFRA)が、浦安市の支援を受けて活動しています。
あなたは、これらの団体を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

浦安市国際交流協会と浦安在住外国人会について、「両方とも知っている」の回答率が 14.1%である。「浦安市国際交流協会(UIFA)だけ知っている」は 15.3%、「浦安在住外国人会(UFRA)だけ知っている」は 2.2%である。

「浦安市国際交流協会(UIFA)だけ知っている」と「両方とも知っている」の回答率を足すと 29.4%が浦安市国際交流協会を知っている。「浦安在住外国人会(UFRA)だけ知っている」と「両方とも知っている」の回答率を足すと 16.3%が浦安在住外国人会を知っている。

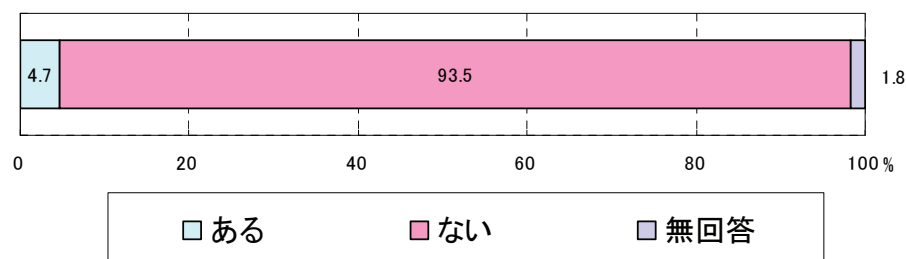
浦安市国際交流協会と浦安在住外国人会の認知（問3） 単数回答 n=830



問4: 浦安市国際交流協会(UIFA)の活動に参加したことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

浦安市国際交流協会の活動に参加したことが「ある」とする回答率は 4.7%である。浦安市国際交流協会を知っていると回答率は、前述のとおり 29.4%であるが、実際に活動に参加したのは、その 16.0%である。

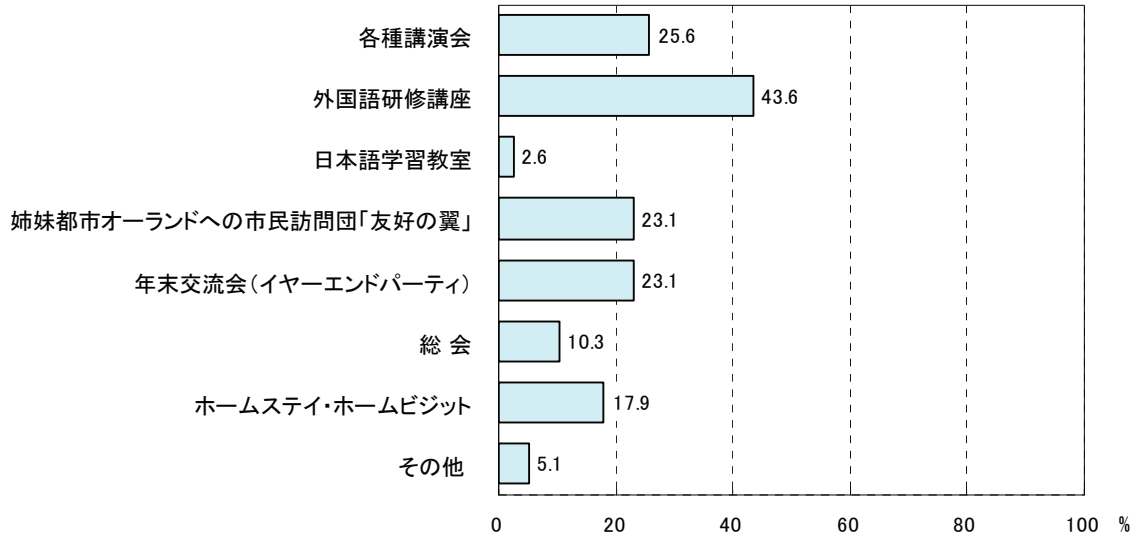
浦安市国際交流協会の活動への参加（問4） 単数回答 n=830



副問 4-1: 問4で「1. ある」と回答した方はお答えください。
参加したことがあるものの番号にいくつでも○をつけてください。

参加した活動では、「外国語研修講座」の回答率が 43.6%でもっとも高い。以下には「各種講演会」25.6%、「姉妹都市オーランドへの市民訪問団『友好の翼』」23.1%、「年末交流会(イヤーエンドパーティ)」23.1%が続く。

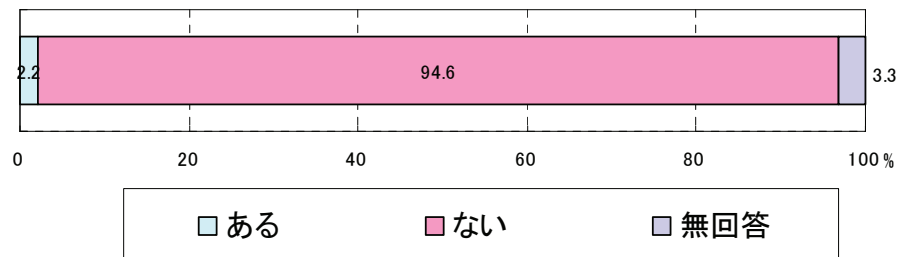
参加した浦安市国際交流協会の活動（副問4-1）複数回答 n=41



問5: 浦安在住外国人会(UFRA)の活動に参加したことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

浦安在住外国人会の活動に参加したことが「ある」とする回答率は 2.2%である。浦安在住外国人会を知っているとする回答率は、前述のとおり 16.3%であるが、実際に活動に参加したのは、その 13.5%である。

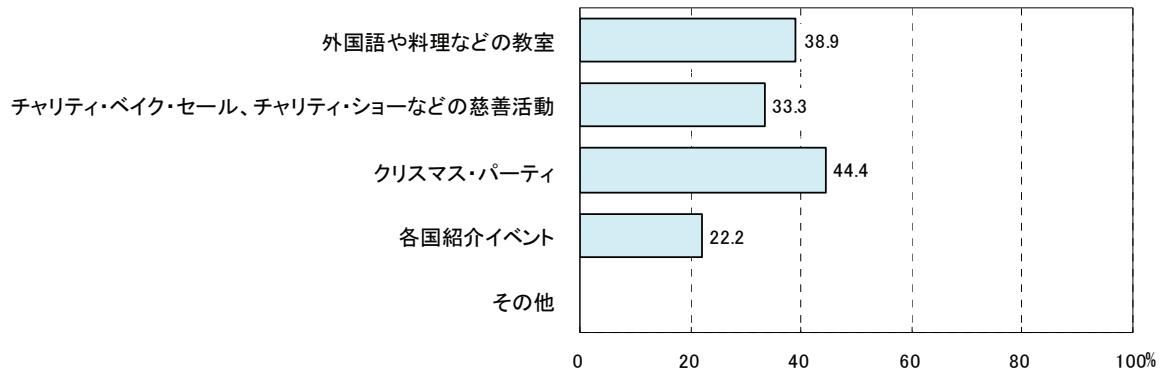
浦安在住外国人会の活動への参加（問5）単数回答 n=830



副問 5-1: 問5で「1. ある」と回答した方はお答えください。参加したことがあるものの番号にいくつかも○をつけてください。

参加した活動では、「クリスマス・パーティー」の回答率が 44.4%でもっとも高く、以下には「外国語や料理などの教室」38.9%、「チャリティ・ベイク・セール、チャリティ・ショーなどの慈善活動」33.3%となっている。

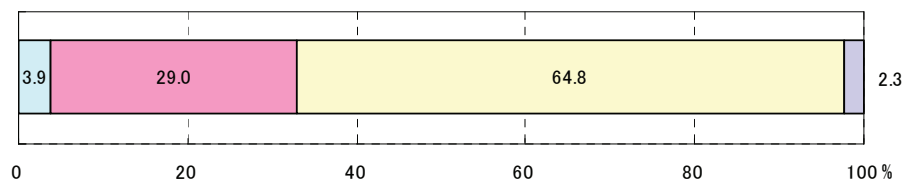
参加した浦安在住外国人会の活動（副問5-1）複数回答 n=18



問6: 発展途上国に対する援助などの国際協力を行っている地域の団体(NGO など)がありますが、あなたはこのような市内の団体を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

NGOなどの国際交流団体については、「知っている。活動にも参加・協力したことがある」が3.9%、「知っているが、活動に参加・協力したことはない」が29.0%である。

国際協力団体(NGO など)の認知と参加・協力（問6）単数回答 n=830



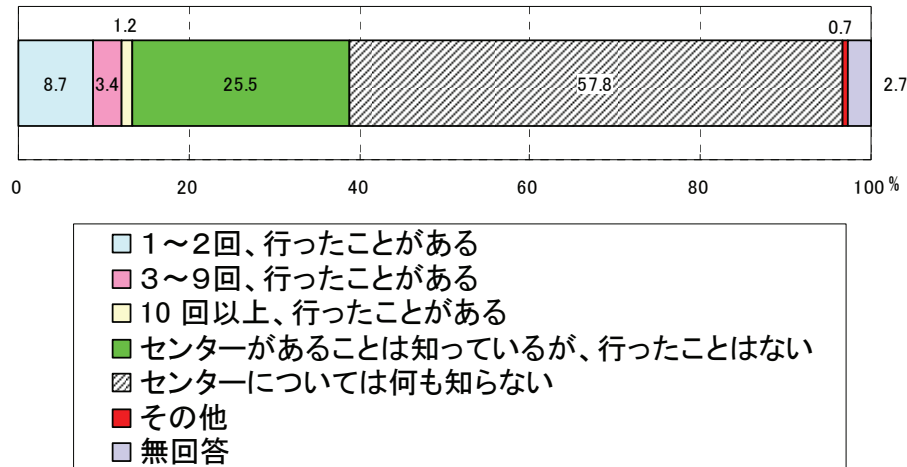
- 知っている。活動にも参加・協力したことがある
- 知っているが、活動に参加・協力したことはない
- 知らない
- 無回答

(5) 浦安市国際センターの利用状況

問7: 浦安市国際センター(新浦安駅前プラザマーレ内)について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

浦安市国際センターの利用状況では、「1~2回行ったことがある」8.7%、「3~9回行ったことがある」3.4%、「10回以上行ったことがある」1.2%の回答率である。

浦安市国際センターの利用状況（問7） 単数回答 n=830



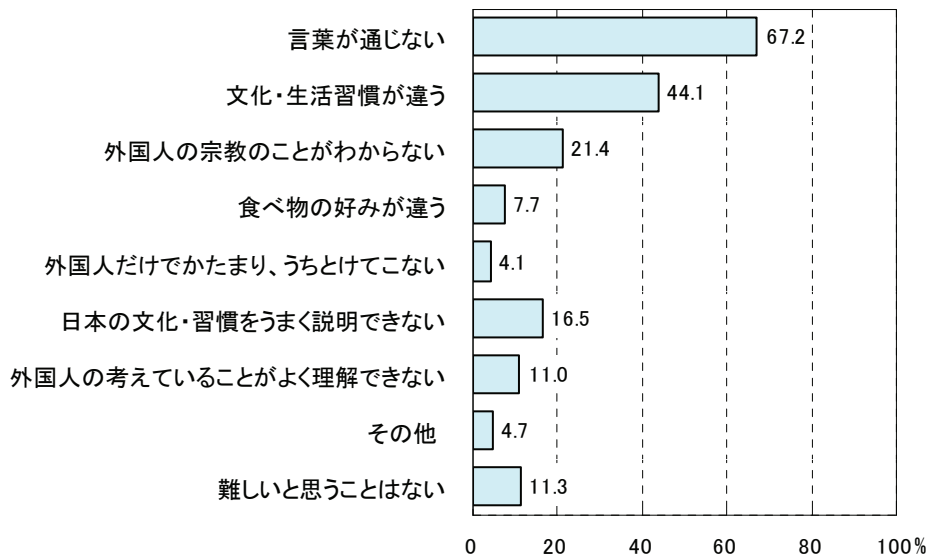
(6) 外国人とのつきあいで難しいこと

問8:外国人とのつきあいで難しいと思うことにいくつでも○をつけてください。

外国人とのつきあいで難しいことには、「言葉が通じない」67.2%、「文化・生活習慣が違う」44.1%の2つの選択肢に回答が集まっている。

「外国人だけでかたまり、うちとけてこない」の回答率は 4.1%でもっとも低い。外国人のほうがうちとけず、つきあいが難しい例は少なく、言葉や文化・生活習慣を日本人が理解すれば、良好な交流や交友関係を築けることができると思われる。また、「難しいと思うことはない」とする回答率は 11.3%であり、外国人とのつきあいで、1割以上の回答者は問題を感じていない。

外国人とのつきあいで難しいと思うこと（問8） 複数回答

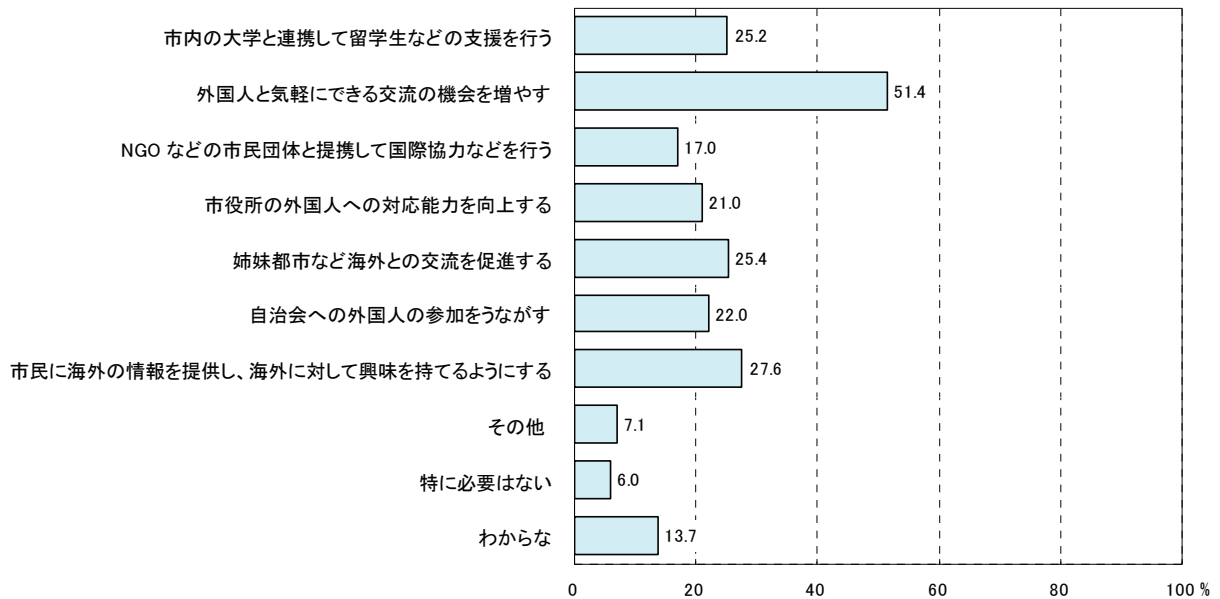


(7) 国際化についての取り組み

問9: 今後、国際化に対応するために、浦安市はどのようなことを行う必要があると思いますか。必要と思うものの番号にいくつでも○をつけてください。

国際化に対応するためには、「外国人と気軽にできる交流の機会を増やす」の回答率が 51.4%でもっとも高く、次には、「市民に海外の情報を提供し、海外に対して興味を持てるようにする」27.6%、「姉妹都市など海外との交流を促進する」25.4%、「市内の大学と連携して留学生などの支援を行う」25.2%の順になっている。

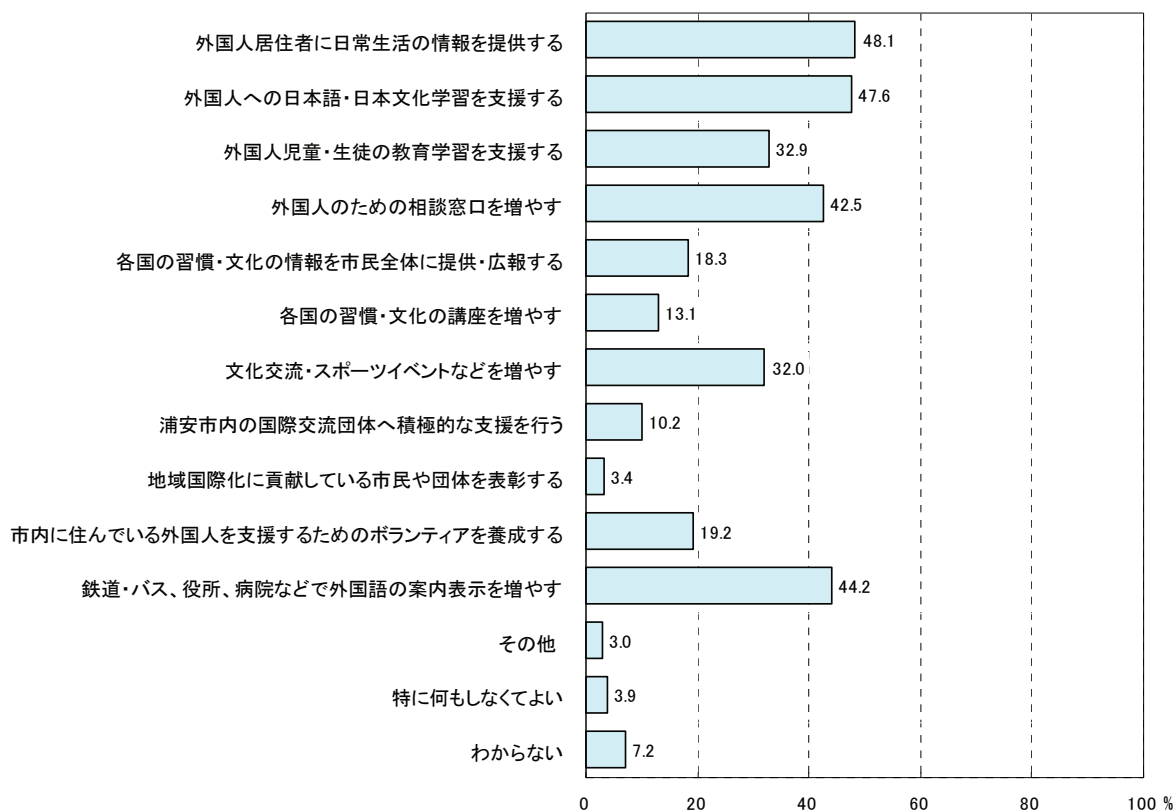
国際化のための取り組み（問9）複数回答



問 10: 市内で暮らす外国人が住みやすくなるためには、浦安市は何をしたらよいと思いますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

外国人が浦安市内で住みやすくなるためには、「外国人居住者に日常生活の情報を提供する」48.1%、「外国人への日本語・日本文化学習を支援する」47.6%、「鉄道・バス、役所、病院などで外国語の案内表示を増やす」44.2%、「外国人のための相談窓口を増やす」42.5%の4つの選択肢が 40%以上の回答率になっている。

市内で暮らす外国人が住みやすくなるために実施すること（問 10） 複数回答

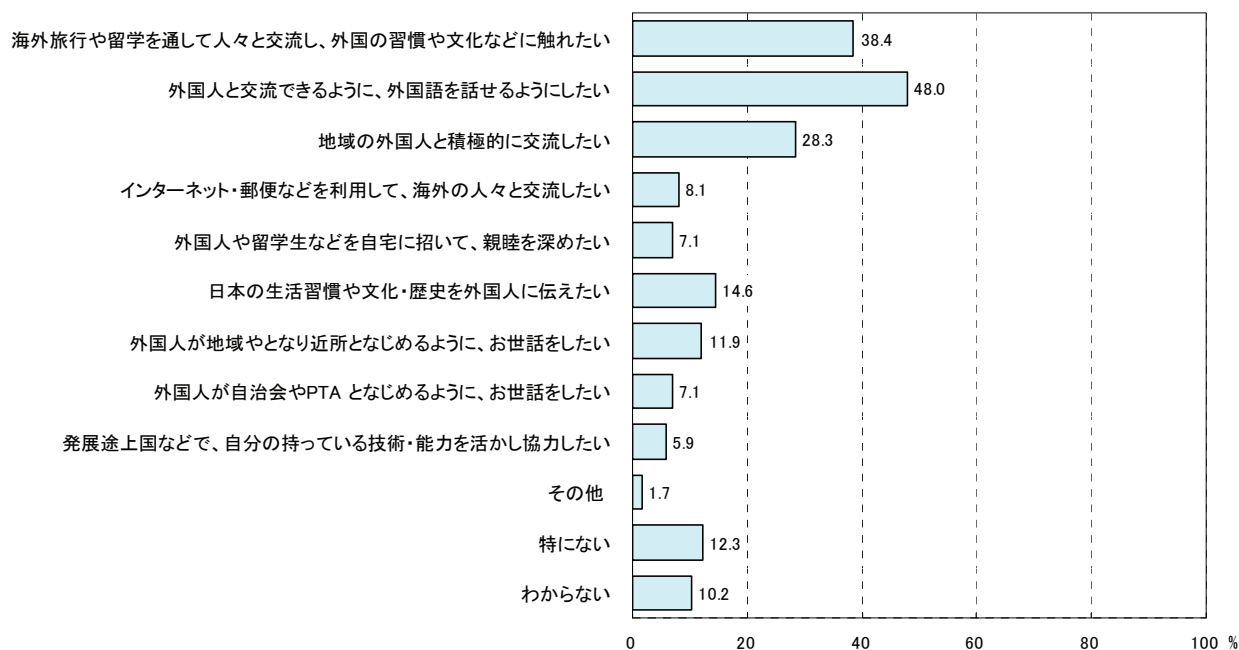


(8) 国際交流・国際理解のための行動

問 11: 今後、国際化はますます進んでいくことが考えられますが、国際交流・国際理解を深めるために、あなたは、どのようなことをしていきたいと思いませんか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

「外国人と交流できるように、外国語を話せるようにしたい」が 48.0%でもっとも高い回答率であり、言葉の問題が大きな壁になっている。次に「海外旅行や留学を通して人々と交流し、外国の習慣や文化などに触れたい」が 38.4%、「地域の外国人と積極的に交流したい」が 28.3%である。これら以外の選択肢の回答率は低い。

国際交流・国際理解を深めるためにしていきたいこと（問 11） 複数回答



(9) 小・中学校における国際化教育等

問 12: 浦安市の小・中学校では、①外国語学習の機会の増加、②国際理解教育の積極的な推進、③外国語指導助手 (ALT) の配置、など児童・生徒達の国際理解を深めています。これらのこと以外に、小・中学校でさらに手掛けた方がよいと思うことがありましたら、お書きください。

小・中学校で手掛けたらよいと思う取り組みを自由記入による回答を求めたところ、278 回答が寄せられた。回答内容によって下表のとおり6分類し、回答数を集計した。

国際化のために小・中学校が手掛けるとよいと思う取り組み（問 12）

内容	回答数
1 外国人の生徒等と交流する機会の創出。交流イベントの開催。	83
2 外国語教育・外国語会話教室の充実・改善。	71
3 海外の歴史・文化等を学ぶ教育と講演会の開催。	48
4 日本文化の教育、浦安の歴史等を学ぶ教育の充実。	38
5 留学・ホームステイ等を支援。姉妹校交流の促進。	30
6 その他	50

注: 複数の内容が含まれている回答があるため、回答数の合計は総回答数を超える。

(10) 国際化を推進するための自由意見

問 13: 浦安市が国際化を推進するために、他にご意見があればお書きください。

浦安市が国際化を推進することについて自由意見を求めたところ、187 回答が寄せられた。回答内容によって下表のとおり9分類し、回答数を集計した。

国際化を推進するための自由意見（問 13）

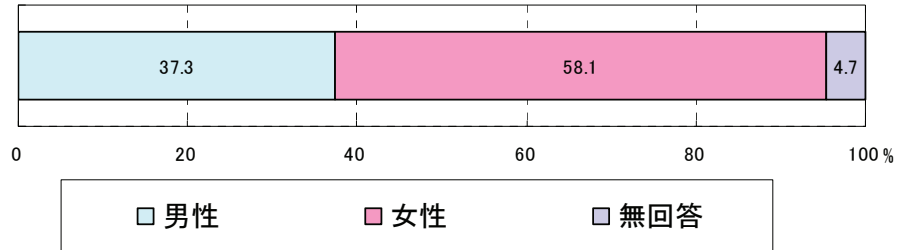
	内 容	回答数
1	国際交流のための場の創出。交流イベントの開催。	34
2	外国人への情報提供。国際交流活動の広報。	21
3	外国語学習。外国語への対応。	20
4	防犯による安全なまちづくり。マナー・日常生活のルールを守る。	17
5	他の施策を優先。国際化は特に必要ない。	16
6	標識・案内板の外国語の表示の拡充。	11
7	日本文化の理解。	9
8	ホームステイの受入れ	8
9	その他	68

注: 複数の内容が含まれている回答があるため、回答数の合計は総回答数を超える。

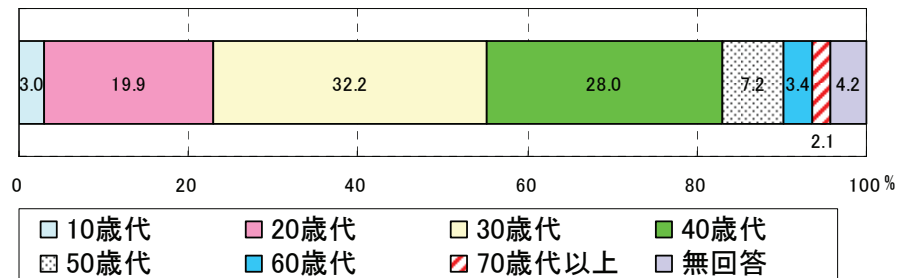
1-3 外国人アンケート集計結果

(1) 回答者属性

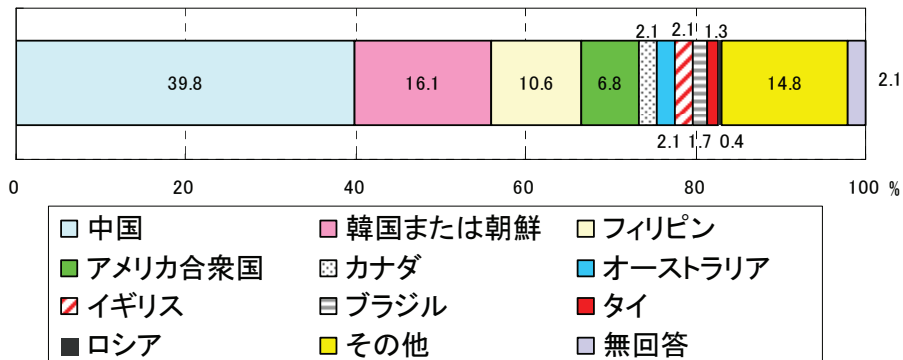
回答者属性 性別 n=236



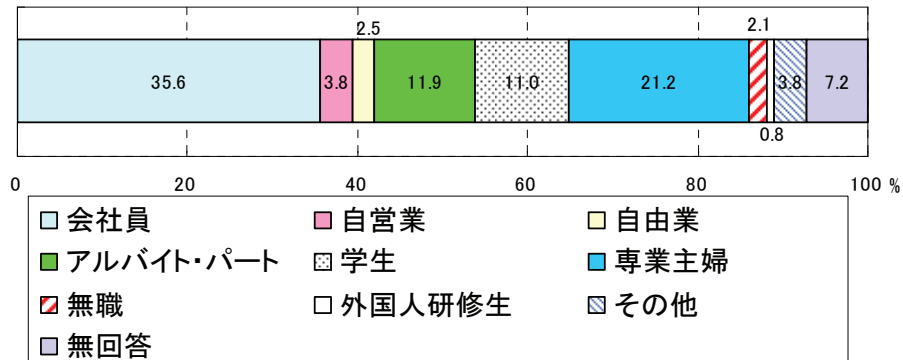
回答者属性 年齢 n=236



回答者属性 国籍 n=236



回答者属性 職業 n=236

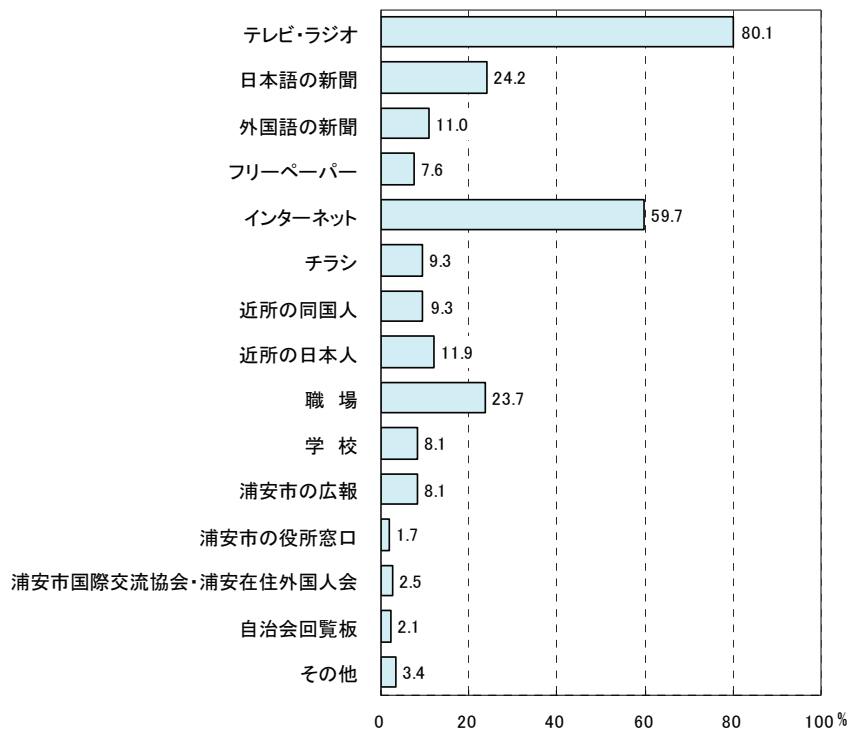


(2) 日常生活に必要な情報の入手

問1:日常生活に必要な情報やニュースはどこから得ていますか。主なもの3つまで○をつけてください。

日常生活に必要な情報やニュースの入手元は、「テレビ・ラジオ」の回答率が80.1%でもっとも高い。次には、「インターネット」59.7%、「日本語の新聞」24.2%が続いている。テレビ、ラジオ、インターネットは身近にある手軽な情報源であり、よく利用されていると思われる。

日常生活に必要な情報の入手（問1）複数回答 n=236

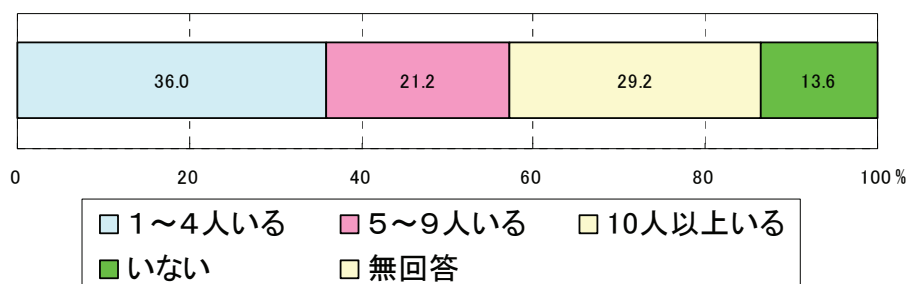


(3) 日本人の友人・知人の有無

問2:あなたには、親しくつきあう日本人の友人・知人がいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

親しくつきあう日本人の友人・知人については、「1～4人いる」36.0%、「5～9人いる」21.2%、「10人以上いる」29.2%であり、各選択肢に回答が分かれている。「いない」の回答率13.6%でもっとも低い。

親しくつきあう日本人の友人・知人（問2） 単数回答 n=236

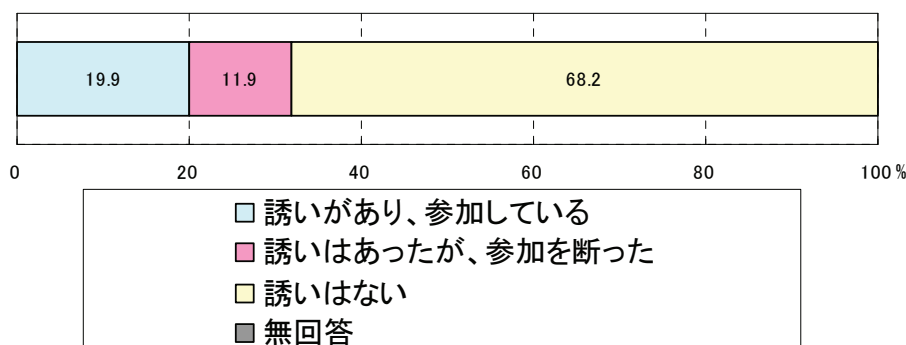


(4) 自治会参加の誘い

問3: 自治会に参加するよう誘いがありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

自治会に参加するよう誘いがあったかを質問したところ、「誘いがあり、参加している」の回答率は19.9%であり、「誘いはあったが、参加を断った」が11.9%、「誘いはない」が68.2%であった。約3分の2の回答が「誘いはない」となっている。

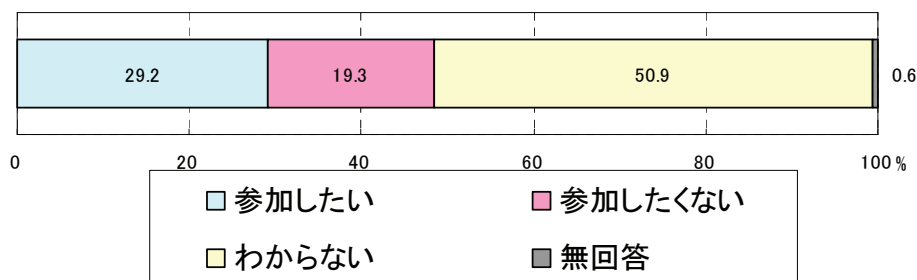
自治会への勧誘（問3） 単数回答 n=236



副問 3-1: 問3で「3. 誘いはない」を選んだ方は、お答えください。

「誘いはない」の回答者に、自治会に誘われたら参加する意向があるのか質問したところ、「わからない」が50.9%でもっとも回答率が高く、ほぼ半数が参加の意向を決めかねている。

自治会への参加意向（副問3-1） 単数回答 n=161

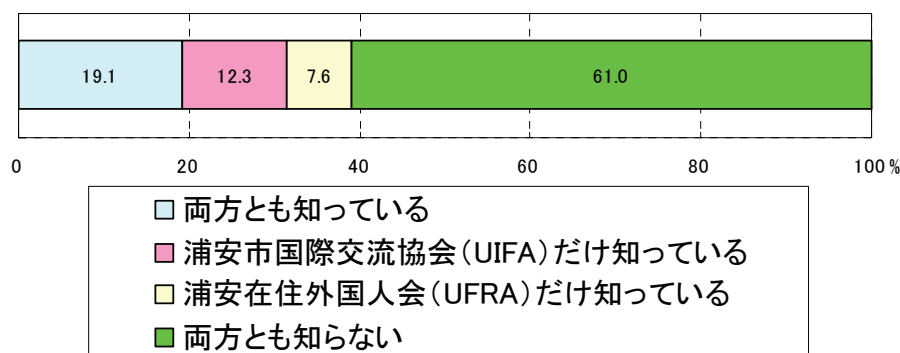


(5) 国際交流団体の認知と活動への参加

問4: 浦安市では、市民主体の国際交流を推進するために、浦安市国際交流協会(UIFA)と浦安在住外国人会(UFRA)が浦安市の支援を受けて活動しています。あなたは、これらの団体を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

浦安市国際交流協会と浦安在住外国人会について、「両方とも知っている」が19.1%、「浦安市国際交流協会(UIFA)だけ知っている」12.3%、「浦安在住外国人会(UFRA)だけ知っている」7.6%の順になっている。

浦安市国際交流協会と浦安在住外国人会の認知（問4） 単数回答 n=236



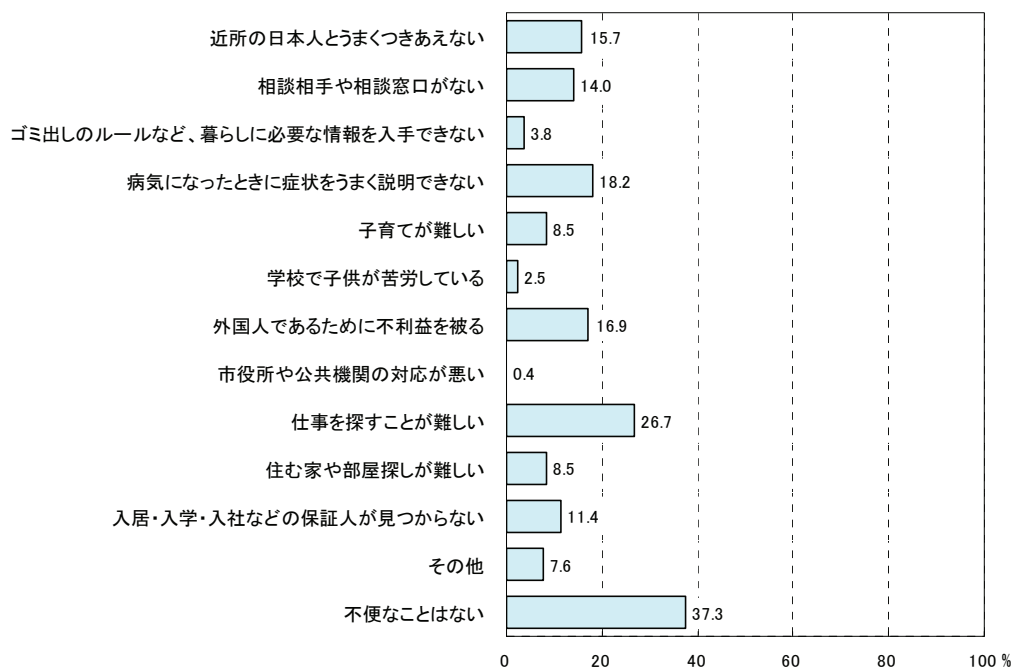
(6) 日常生活の問題

問5: 日常生活で困っていることや不便なことはありますか。3つまで○をつけてください。

日常生活における困っていることや不便なことについては、「仕事を探すことが難しい」26.7%、「病気になったときに症状をうまく説明できない」18.2%、「外国人であるために不利益を被る」16.9%、「近所の日本人とうまくつきあえない」15.7%、「相談相手や相談窓口がない」14.0%の順に回答率が高い。

また、「不便なことはない」の回答率は37.3%でもっとも高い。約3分の1の外国人は日常生活で不便なことはないとしている。

日常生活で困っていること・不便なこと（問5） 複数回答 n=236

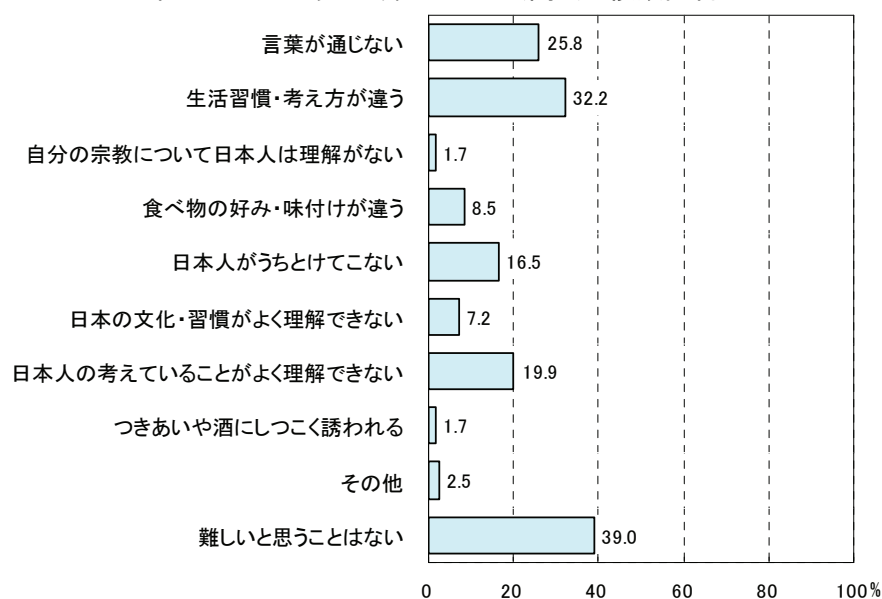


(7) 日本人とのつきあい

問6: 日本人とのつきあいで難しいと思うことに、3つまで○をつけてください。

日本人とのつきあいで難しいことについては、「生活習慣・考え方が違う」32.2%、「言葉が通じない」25.8%、「日本人の考えていることがよく理解できない」19.9%、「日本人がうちとけてこない」16.5%の順に回答率が高い。また、「難しいと思うことはない」の回答率は39.0%でもっとも高い。

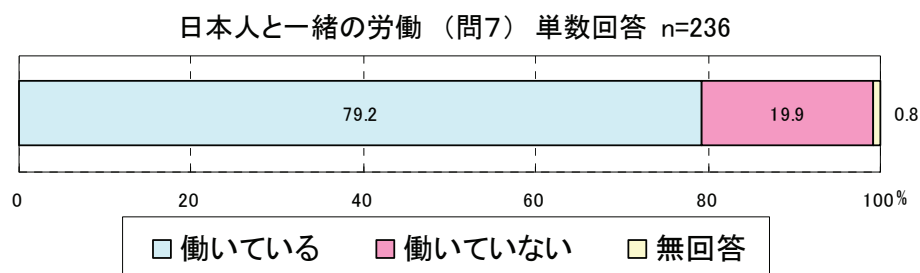
日本人とのつきあいで難しいこと（問6） 複数回答 n=236



(8) 職場における問題

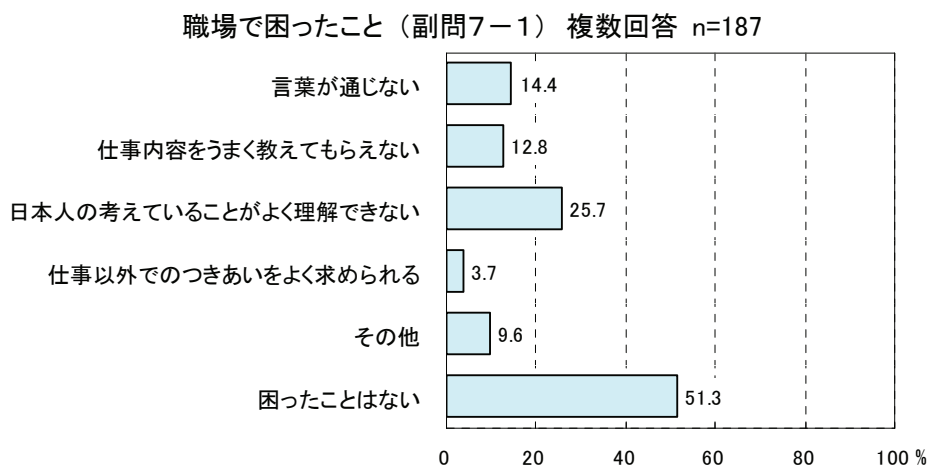
問7: あなたは、日本人と一緒に働いていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

日本人と一緒に「働いている」とする回答率は 79.2% とほぼ8割を占めている。



副問 7-1: 問7で「1. 働いている」と回答した方はお答えください。職場で困ったことはありましたか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

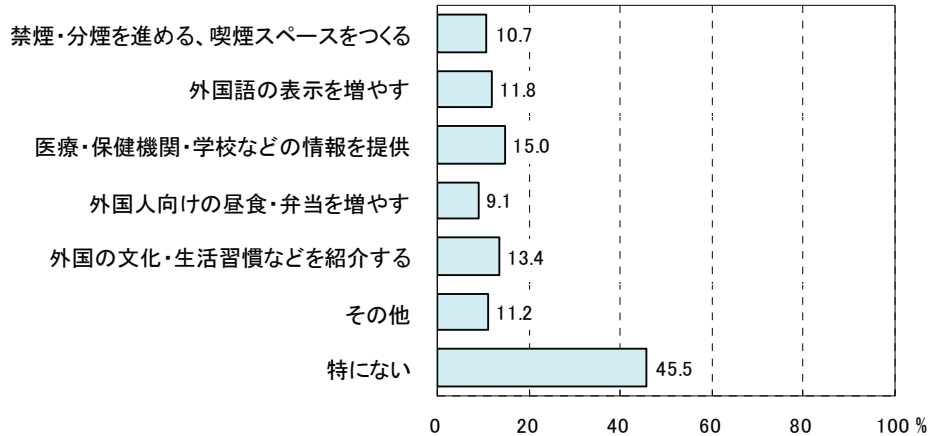
日本人と一緒に「働いている」の回答者に職場で困ったことを質問したところ、「日本人の考えていることがよく理解できない」が 25.7% でもっとも高い回答率である。次には「言葉が通じない」14.4%、「仕事内容をうまく教えてもらえない」12.8%が続いている。



副問 7-2: 問7で「1. 働いている」と回答した方はお答えください。職場で改善を望むことはありますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

日本人と一緒に「働いている」の回答者に職場で改善が必要なことを質問したところ、「医療・保健機関・学校などの情報を提供」が 15.0% でもっとも高い回答率であり、次に「外国の文化・生活習慣などを紹介する」13.4%、「外国語の表示を増やす」11.8%が続いている。

職場で改善を望むこと（副問7-2）複数回答 n=187

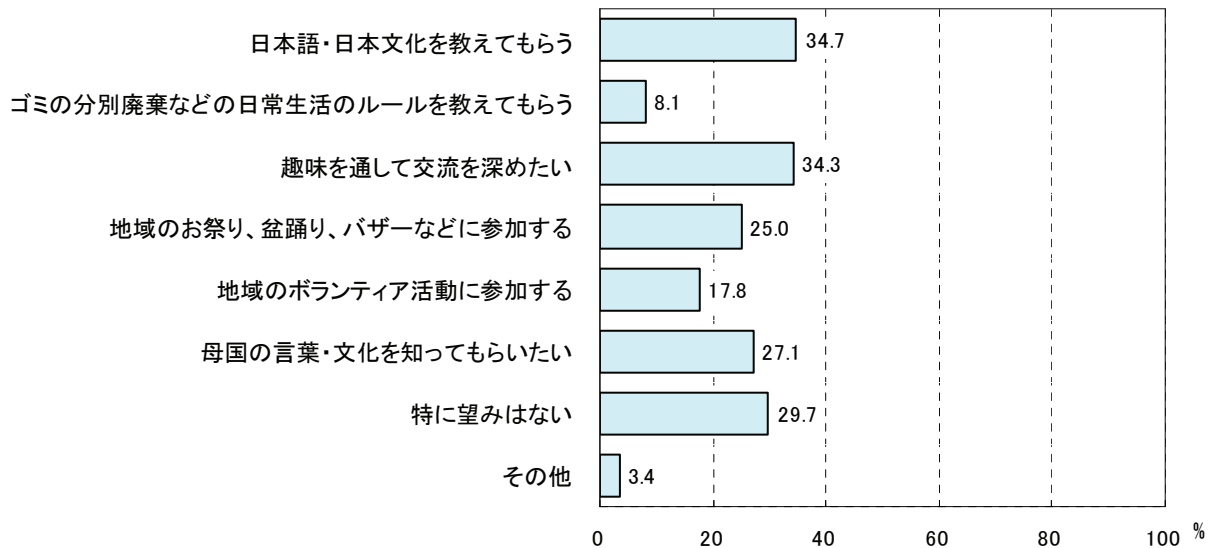


(9) 日本人に対する要望

問8: 日本人とのつきあいで何を望みますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

日本人とのつきあいで望むことでは、「日本語・日本文化を教えてもらう」34.7%、「趣味を通して交流を深めたい」34.3%、「母国の言葉・文化を知ってもらいたい」27.1%、「地域のお祭り、盆踊り、バザーなどに参加する」25.0%の順に回答率が高い。

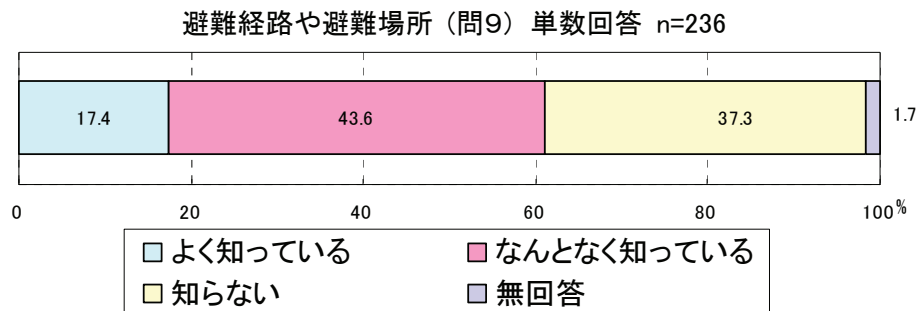
日本人とのつきあいで望むこと（問8）複数回答 n=236



(10) 避難経路・避難場所の認知

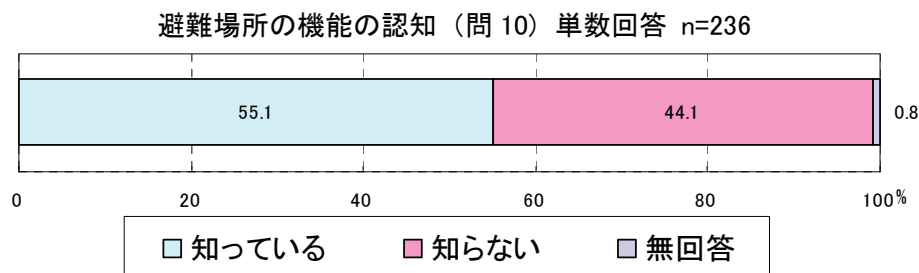
問9: 災害時の浦安市内の避難経路や避難場所を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

避難経路および避難場所については、「なんとなく知っている」が43.6%でもっとも回答率が高い。「よく知っている」は17.4%、「知らない」は37.3%である。「なんとなく知っている」と「よく知っている」を合計すると61.0%になる。



問10: 避難場所では災害時に、水、食料、毛布などが配られることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

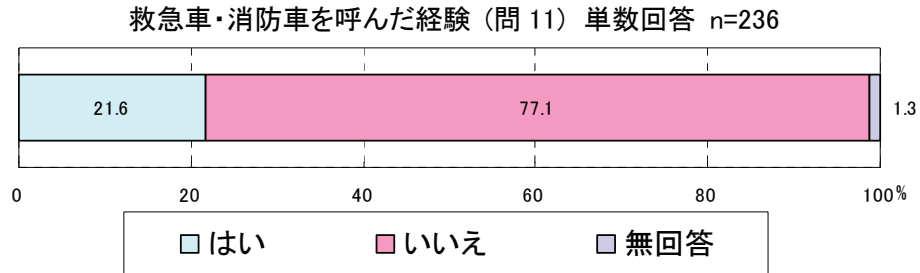
避難場所では災害時に、水、食料、毛布などが配られることについての回答率は、「知っている」55.1%、「知らない」44.1%である。



(11) 救急車・消防車への連絡

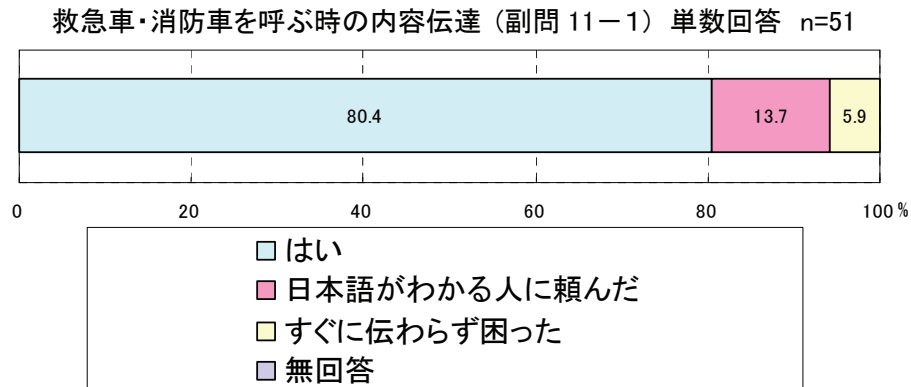
問 11: 救急車や消防車を呼んだことがありますか。

救急車・消防車を呼んだ経験について、「はい」が 21.6%、「いいえ」が 77.1%である。



副問 11-1: 問 11 で「1. はい」と回答した方はお答えください。内容がすぐに伝わりましたか。

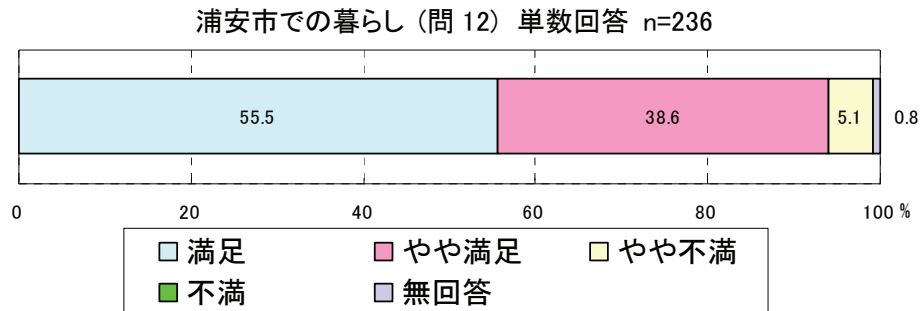
救急車・消防車を呼んだことがある回答者に、呼んだことについて内容がうまく伝わったか質問したところ、「はい」が 80.4%であり大半を占めている。「すぐに伝わらずに困った」は 5.9%にとどまった。



(12) 生活の満足度

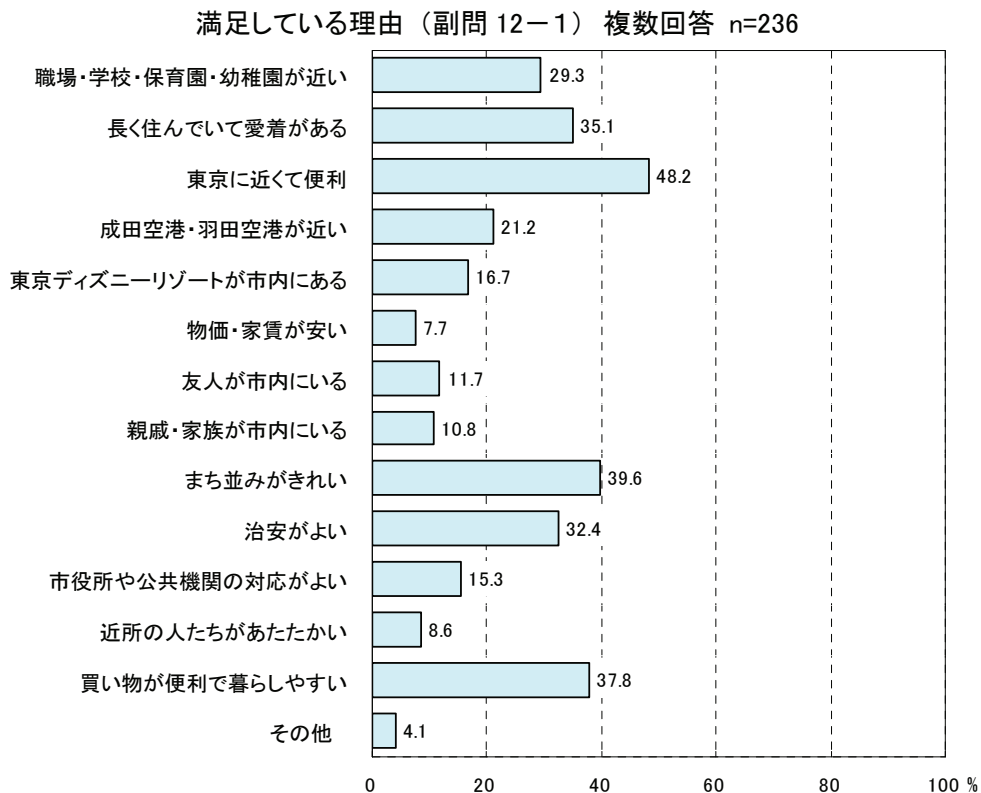
問 12: 浦安市での暮らしには満足していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

浦安市での暮らしについては、「満足」が 55.5%、「やや満足」が 38.6%で、合計 94.1%になり、回答のほとんどを占めている。「やや不満」は 5.1%であり、「不満」の回答はない。



副問 12-1: 問 12 で「1. 満足」または「2. やや満足」を選んだ方は、満足している理由にあてはまる番号3つまで○をつけてください。

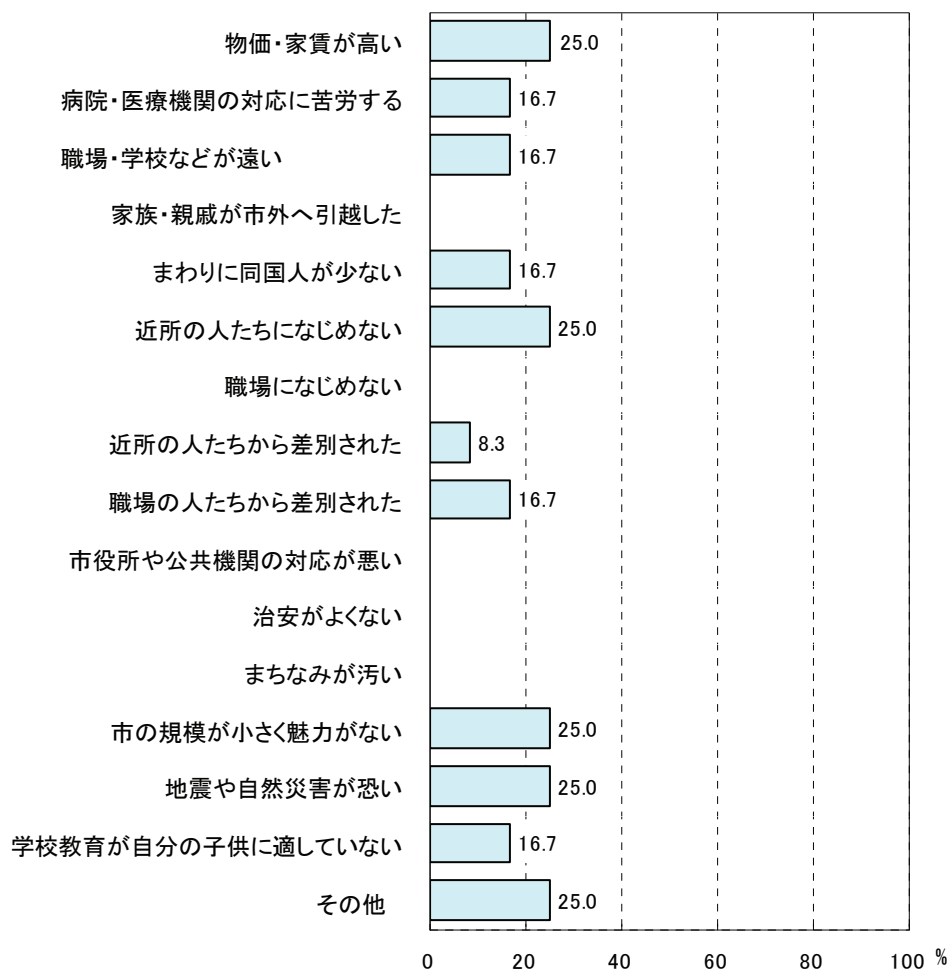
問 12 で「満足」または「やや満足」の回答者に満足である理由を質問したところ、「東京に近くて便利」が 48.2%でもっとも高い回答率である。「まち並みがきれい」39.6%、「買い物便利で暮らしやすい」37.8%、「長く住んでいて愛着がある」35.1%、「治安がよい」32.4%の4選択肢は 30%を超えている。



副問 12-2: 問 12 で「3. やや不満」と「4. 不満」を選んだ方は、不満である理由にあてはまる番号3つまで○をつけてください。

問 12 で「不満」または「やや不満」の回答者に不満である理由を質問し回答を求めた。回答基数が 12 と少ないため、統計的には参考とすべきである。

不満な理由（副問 12-2）複数回答 n=12



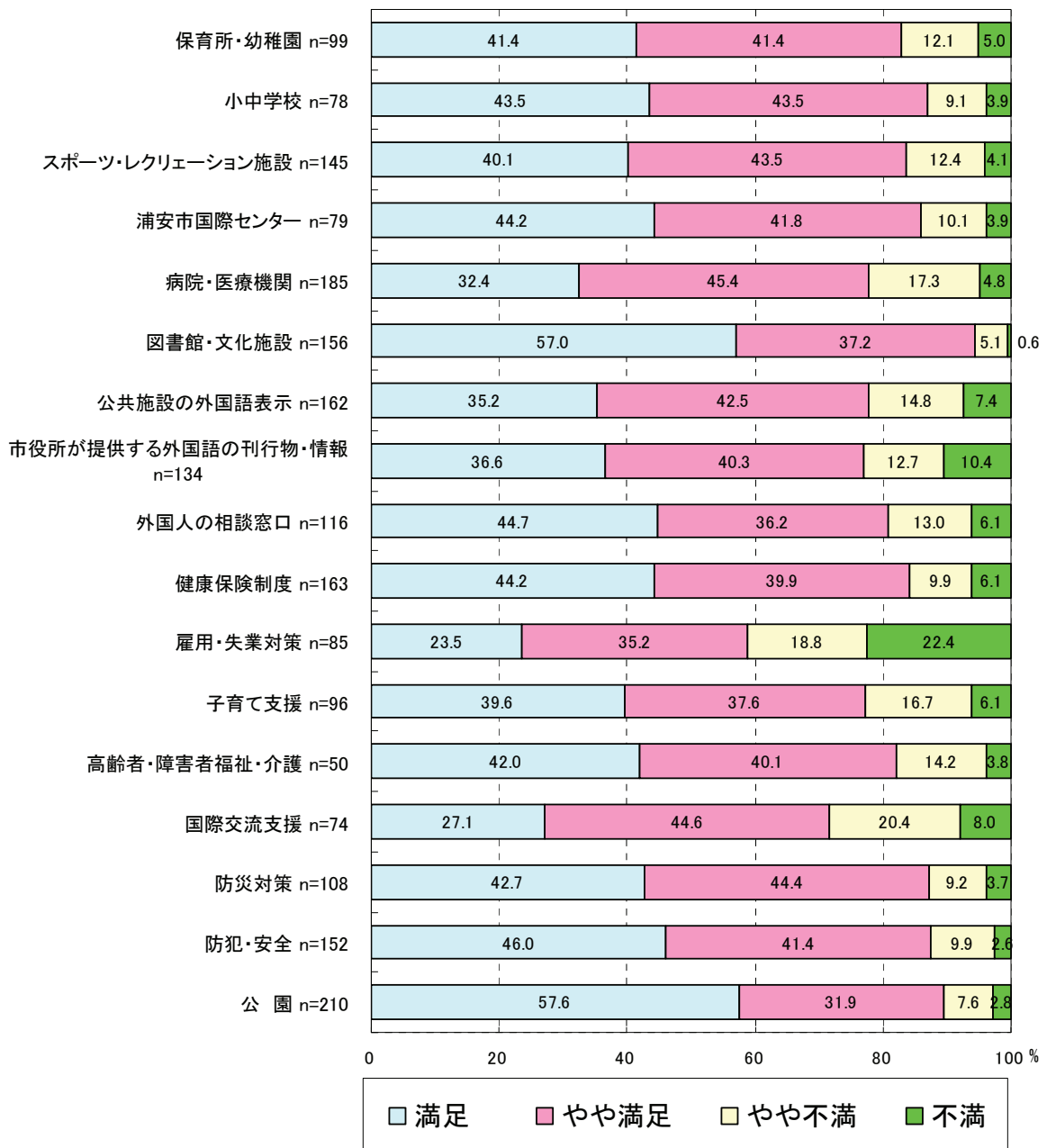
(13) 行政サービスの評価

問 13: 浦安市の行政サービスについて評価してください。それぞれの項目のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

行政サービスの評価について、回答から「わからない」と無回答を除いて集計すると、どの行政サービスも「満足」と「やや満足」の回答率が高く、全体としてよい評価である。

「不満」または「やや不満」の回答率が高いものは、「雇用・失業対策」が「不満」22.4%、「やや不満」18.8%、計 41.2%であり、「国際交流支援」が「不満」8.0%、「やや不満」20.4%、計 28.4%である。

行政サービスの評価（選択肢「わからない」と無回答を除く、問 13） 単数回答



(14) 暮らしや日本人との交流についての意見

問 14: 浦安市での暮らしや外国人と日本人の交流などについて、ご意見があればご記入ください。

浦安市での暮らしや国際交流について自由意見を求めたところ、49 回答が寄せられた。回答内容によって次表のとおり8分類し、回答数を集計した。

浦安市での暮らしや国際交流についての自由意見（問 14）

	内 容	回答数
1	日本人との交流促進。	9
2	日本語の学習機会の改善。	5
3	住宅確保の支援。	3
4	職探しの支援。	3
5	家賃・物価が高い。	3
6	外国語表記の改善	2
7	浦安は暮らしやすく治安がよい。すばらしいまちである。	19
8	その他	12

注: 複数の内容が含まれている回答があるため、回答数の合計は総回答数を超える。

(15) 来日・市内居住年数

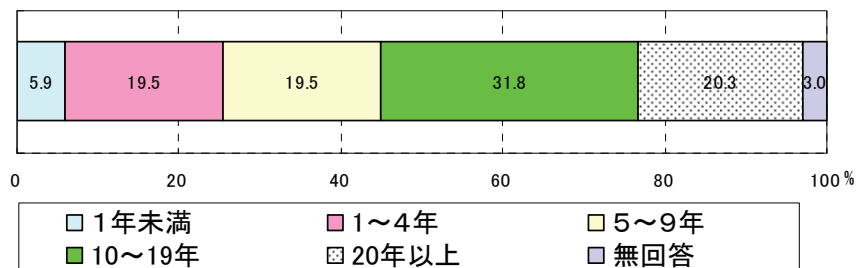
問 15: 日本に住んで何年になりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

問 16: 浦安市に住んで何年になりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

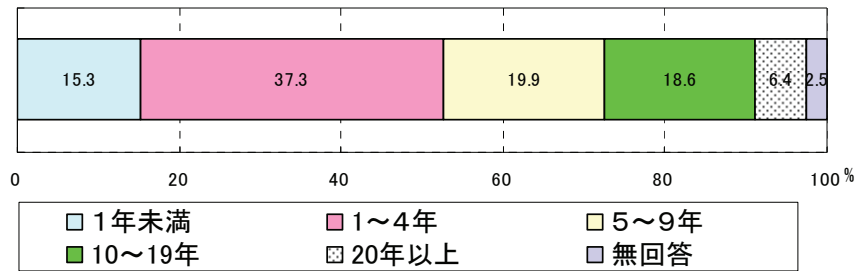
日本に住んでいる年数では、「10～19年」が31.8%でもっとも高い回答率である。次に「20年以上」が20.3%、「1～4年」と「5～9年」が19.5%と続き、「1年未満」は5.9%である

浦安市内に住んでいる年数では、「1～4年」が37.3%でもっとも高い回答率である。次に「5～9年」が19.9%、「10～19年」が18.6%と続く。「1年未満」は15.3%であり、日本に住んでいる年数(問 15)の5.9%より高い。「20年以上」は6.4%であり、日本に住んでいる年数(問 15)の20.3%より低い。

日本に住んでいる年数（問 15）単数回答 n=236



浦安市内に住んでいる年数（問 16） 単数回答 n=236

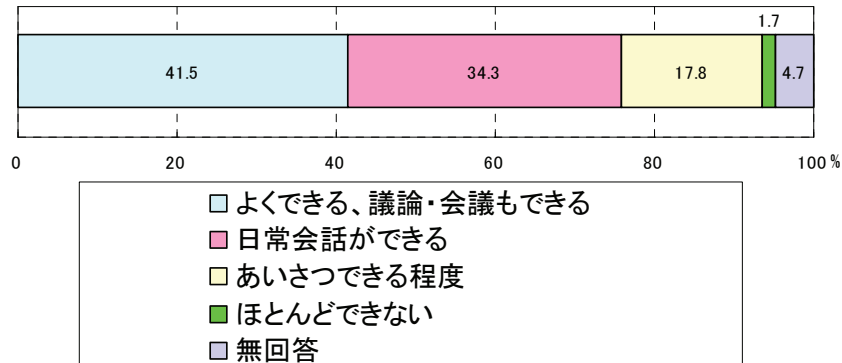


(16) 日本語の習熟度

問 19:あなたは日本語をどの程度習得していますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

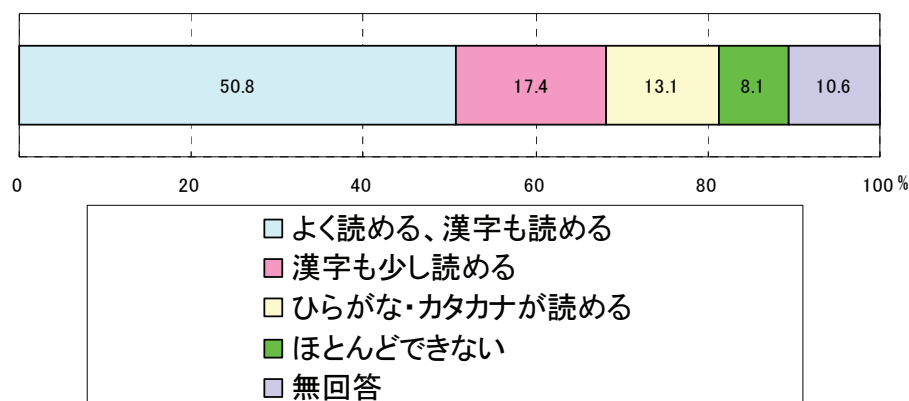
日本語会話の能力についての回答率は、「よくできる、議論・会議もできる」41.5%、「日常会話ができる」34.3%、「あいさつできる程度」17.8%、「ほとんどできない」1.7%の順である。日常生活で困らないレベルとして、「よくできる、議論・会議もできる」と「日常会話ができる」の回答率を足すと75.8%になる。

日本語会話の能力（問 19） 単数回答 n=236



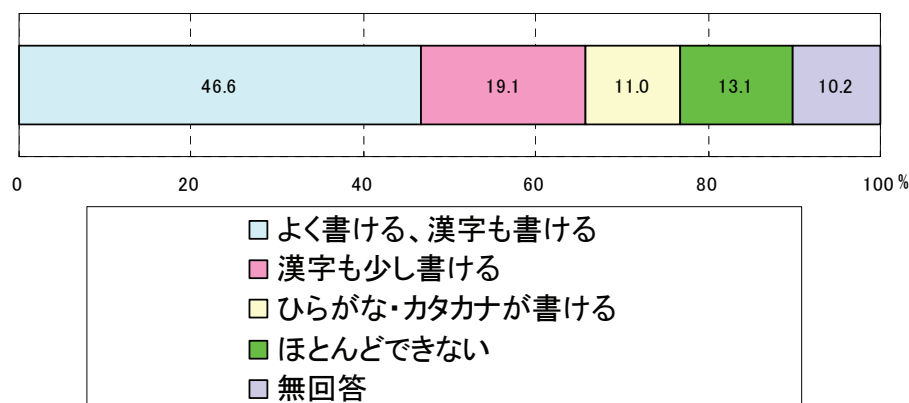
日本語を読む能力についての回答率は、「よく読める、漢字も読める」50.8%、「漢字も少し読める」17.4%、「ひらがな・カタカナが読める」13.1%、「ほとんどできない」8.1%の順である。日常生活で困らないレベルとして、「よく読める、漢字も読める」と「漢字も少し読める」の回答率を足すと68.2%になる。

日本語を読む能力（問 19） 単数回答 n=236



日本語を書く能力についての回答率は、「よく書ける、漢字も書ける」46.6%、「漢字も少し書ける」19.1%、「ほとんどできない」13.1%、「ひらがな・カタカナが書ける」11.0%の順である。日常生活で困らないレベルとして、「よく書ける、漢字も書ける」と「漢字も少し書ける」の回答率を足すと65.7%になる。

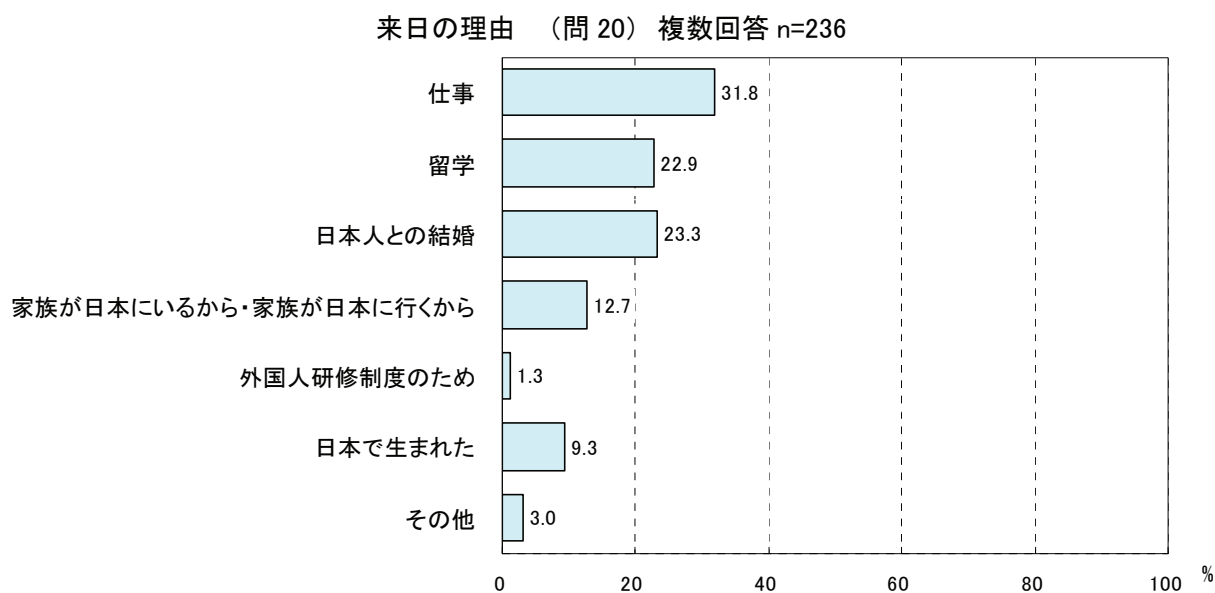
日本語を書く能力（問 19） 単数回答



(17) 来日の理由

問 20: 日本に来た理由をお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。

来日した理由の回答率は、「仕事」の 31.8%がもっとも高く、「日本人との結婚」23.3%と「留学」22.9%の2選択肢が 20%を超えている。また、「日本で生まれた」は 9.3%である。



1-4 浦安市国際化についてのアンケート調査票

(1) 日本人アンケート調査票

浦安市国際化についてのアンケート調査 ご協力をお願い

日ごろより、市民の皆さまには、市政に対しご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、浦安市では、国内外の多様な文化を尊重し、国際交流を深めるため、2001年度に「浦安市国際化指針」を策定し、「多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安」を基本理念として、国際化に取り組んでまいりました。

指針策定から8年が経ち、新たな時代にふさわしい指針の見直しをするため、外国人を含む浦安市民の皆さまから、ご意見をいただくアンケート調査を実施いたします。

この調査は浦安市の、住民基本台帳に登録されている16歳以上の市民2,000人と外国人登録されている方1,100人を無作為に抽出し、調査票をお送りしています。調査票の記入は無記名で行い、回答はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査結果の概要は、後日「広報うらやす」や市のホームページで、ご報告させていただきます。

浦安市長 松崎 秀樹

ご記入にあたって

1. ありのままのお考えを、ご記入ください。
2. 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけるものと、あなたのお考えを記入するものがあります。
3. 「その他」を選んだ場合には()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 質問によって、回答を1つだけ選んでいただく場合と、複数(2つ以上)選んでいただく場合があります。

ご記入が終了したら…

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、2月3日(水)までに、ご投函ください(切手を貼らずにお出しください。お名前を記入する必要はありません)。

【お問合せ先】 浦安市 地域ネットワーク課
浦安市猫実一丁目1番1号
電話 047-351-1111 (内線 1466、1468)

浦安市の国際化についてのアンケート（日本人）

問1：あなたには、外国人の友人・知人がいますか（住んでいる国・地域を問いません）。

1. いる 2. いない

副問1-1：「1. いる」を選んだ方はお答えください。外国人の友人・知人の方は、どの国・地域の人ですか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 中国 2. 韓国・朝鮮 3. 中国・韓国・朝鮮を除くアジア
4. オセアニア 5. 北米 6. 中・南米
7. ヨーロッパ 8. アフリカ
9. その他（具体的に)
10. わからない

問2：今までに外国へ行ったことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1～2回、行ったことがある
2. 3～9回、行ったことがある
3. 10回以上、行ったことがある、または長期間の滞在
4. 行ったことがない

副問2-1：外国へ行ったことがある方は、外国へ行った目的・理由について、あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 短期の仕事
2. 海外勤務
3. 留学・研修
4. 観光
5. その他（具体的に)

問3：浦安市では、市民主体の国際交流を推進するために、浦安市国際交流協会（UIFA）と浦安在住外国人会（UFRA）が、浦安市の支援を受けて活動しています。あなたは、これらの団体を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 両方とも知っている
2. 浦安市国際交流協会（UIFA）だけ知っている
3. 浦安在住外国人会（UFRA）だけ知っている
4. 両方とも知らない

問4：浦安市国際交流協会（UIFA）の活動に参加したことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある 2. ない

副問4-1：問4で「1. ある」と回答した方はお答えください。

参加したことがあるものの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 各種講演会
2. 外国語研修講座
3. 日本語学習教室
4. 姉妹都市オランダへの市民訪問団「友好の翼」
5. 年末交流会（イヤーエンドパーティ）
6. 総会
7. ホームステイ・ホームビジット
8. その他（具体的に)

問5：浦安在住外国人会（UFRA）の活動に参加したことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある
2. ない

副問5-1：問5で「1. ある」と回答した方はお答えください。

参加したことがあるものの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 外国語や料理などの教室
2. チャリティ・ベイク・セール、チャリティ・ショーなどの慈善活動
3. クリスマス・パーティ
4. 各国紹介イベント
5. その他（具体的に)

問6：発展途上国に対する援助などの国際協力を行っている地域の団体（NGO など）がありますが、あなたはこのような市内の団体を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている。活動にも参加・協力したことがある
2. 知っているが、活動に参加・協力したことはない
3. 知らない

問7：浦安市国際センター（新浦安駅前プラザマーレ内）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1～2回、行ったことがある
2. 3～9回、行ったことがある
3. 10回以上、行ったことがある
4. センターがあることは知っているが、行ったことはない
5. センターについては何も知らない
6. その他（具体的に)

問8：外国人とのつきあいで難しいと思うことにいくつでも○をつけてください。

1. 言葉が通じない
2. 文化・生活習慣が違う
3. 外国人の宗教のことがわからない
4. 食べ物の好みが違う
5. 外国人だけがかたまり、うちとけてこない
6. 日本の文化・習慣をうまく説明できない
7. 外国人の考えていることがよく理解できない
8. その他（具体的に)
9. 難しいと思うことはない

問9：今後、国際化に対応するために、浦安市はどのようなことを行う必要があると思いますか。必要と思うものの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 市内の大学と連携して留学生などの支援を行う
2. 外国人と気軽にできる交流の機会を増やす
3. NGOなどの市民団体と提携して国際協力などを行う
4. 市役所の外国人への対応能力を向上する
5. 姉妹都市など海外との交流を促進する
6. 自治会への外国人の参加をうながす
7. 市民に海外の情報を提供し、海外に対して興味を持てるようにする
8. その他（具体的に)
9. 特に必要はない
10. わからない

問 10：市内で暮らす外国人が住みやすくなるためには、浦安市は何をしたらよいと思いま
すか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 外国人居住者に日常生活の情報を提供する
2. 外国人への日本語・日本文化学習を支援する
3. 外国人児童・生徒の教育学習を支援する
4. 外国人のための相談窓口を増やす
5. 各国の習慣・文化の情報を市民全体に提供・広報する
6. 各国の習慣・文化の講座を増やす
7. 文化交流・スポーツイベントなどを増やす
8. 浦安市内の国際交流団体へ積極的な支援を行う
9. 地域国際化に貢献している市民や団体を表彰する
10. 市内に住んでいる外国人を支援するためのボランティアを養成する
11. 鉄道・バス、役所、病院などで外国語の案内表示を増やす
12. その他（具体的に _____)
13. 特に何もしなくてよい
14. わからない

問 11：今後、国際化はますます進んでいくことが考えられますが、国際交流・国際理解を
深めるために、あなたは、どのようなことをしていきたいと思えますか。あてはまる
番号にいくつでも○をつけてください。

1. 海外旅行や留学を通して人々と交流し、外国の習慣や文化などに触れたい
2. 外国人と交流できるように、外国語を話せるようにしたい
3. 地域の外国人と積極的に交流したい
4. インターネット・郵便などを利用して、海外の人々と交流したい
5. 外国人や留学生などを自宅に招いて、親睦を深めたい
6. 日本の生活習慣や文化・歴史を外国人に伝えたい
7. 外国人が地域やとなり近所となじめるように、お世話をしたい
8. 外国人が自治会やPTA となじめるように、お世話をしたい
9. 発展途上国などで、自分の持っている技術・能力を活かし協力したい
10. その他（具体的に _____)
11. 特にない
12. わからない

問 12：浦安市の小・中学校では、①外国語学習の機会の増加、②国際理解教育の積極的な
推進、③外国語指導助手（ALT）の配置、など児童・生徒達の国際理解を深めていま
す。

これらのこと以外に、小・中学校でさらに手掛けた方がよいと思うことがありまし
たら、お書きください。

問 13：浦安市が国際化を推進するために、他にご意見があればお書きください。

最後に、回答者であるあなたについておたずねします

性別： 1. 男 2. 女

年齢： 1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上

浦安市に住んでいる年数

1. 1年未満 2. 1～4年 3. 5～9年 4. 10～19年 5. 20年以上

住んでいる場所

1. 明海 2. 今川 3. 入船 4. 海楽 5. 北栄 6. 高洲 7. 千鳥
8. 鉄鋼通り 9. 当代島 10. 富岡 11. 猫実 12. 東野 13. 日の出 14. 富士見
15. 弁天 16. 堀江 17. 舞浜 18. 港 19. 美浜

職業

1. 会社員 2. 公務員 3. 団体職員 4. 自営業 5. 自由業
6. アルバイト・パート 7. 学生・生徒 8. 専業主婦 9. 無職
10. その他 ()

毎日の生活では、浦安市外に出ることが多いですか。

1. 通勤・通学・用事などで、毎日のように市外へ出ている
2. 週に2～3日ほど市外へ出ている
3. ほとんど市内にいる

ご回答ありがとうございました。同封の返信用封筒に、この調査票を入れて2月3日(水)までにお送りください。

(2) 外国人アンケート調査票 日本語(ふりがな)

浦安市国際化についてのアンケート調査 ご協力をお願い

日ごろより、市民の皆さまには、市政に対しご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、浦安市では、国内外の多様な文化を尊重し、国際交流を深めるため、2001年度に「浦安市国際化指針」を策定し、「多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安」を基本理念として、国際化に取り組んでまいりました。

指針策定から8年が経ち、新たな時代にふさわしい指針の見直しをするため、外国人を含む浦安市民の皆さまから、ご意見をいただくアンケート調査を実施いたします。

この調査は浦安市の、住民基本台帳に登録されている16歳以上の市民2,000人と外国人登録されている方1,100人を無作為に抽出し、調査票をお送りしています。調査票の記入は無記名でおこなひ、回答はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査結果の概要は、後日「広報うらやす」や市のホームページで、ご報告させていただきます。

浦安市長 松崎 秀樹

ご記入にあたって

- アンケートは外国語のものと日本語のものを同封しています。どちらか答えやすい言葉を選んで、お答えください。
- ありのままのお考えを、ご記入ください。
- 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけるものと、あなたのお考えを記入するものがあります。
- 「その他」を選んだ場合には()内に具体的な内容をご記入ください。
- 質問によって、回答を1つだけ選んでいただく場合と、複数(2つ以上)選んでいただく場合があります。

ご記入が終了したら…

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、2月3日(水)までに、ご投函ください(切手を貼らずにお出しください。お名前を記入する必要はありません)。

【お問合せ先】 浦安市 地域ネットワーク課
浦安市猫実一丁目1番1号
電話 047-351-1111 (内線 1466、1468)

浦安市の国際化についてのアンケート（外国人居住者）

問1：日常生活に必要な情報やニュースはどこから得ていますか。主なものを3つまで○をつけてください。

1. テレビ・ラジオ
2. 日本語の新聞
3. 外国語の新聞
4. フリーペーパー
5. インターネット
6. チラシ
7. 近所の同国人
8. 近所の日本人
9. 職場
10. 学校
11. 浦安市の広報
12. 浦安市の役所窓口
13. 浦安市国際交流協会・浦安在住外国人会
14. 自治会回覧板
15. その他（具体的に記入）

問2：あなたには、親しくつきあう日本人の友人・知人がいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1～4人いる
2. 5～9人いる
3. 10人以上いる
4. いない

問3：自治会に参加するよう誘いがありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 誘いがあり、参加している
2. 誘いはあったが、参加を断った
3. 誘いはない

副問3-1：問3で「3. 誘いはない」を選んだ方は、お答えください。

自治会には参加したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 参加したい
2. 参加したくない
3. わからない

問4：浦安市では、市民主体の国際交流を推進するために、浦安市国際交流協会（UIFA）と浦安在住外国人会（UFRA）が浦安市の支援を受けて活動しています。あなたは、これらの団体を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 両方とも知っている
2. 浦安市国際交流協会（UIFA）だけ知っている
3. 浦安在住外国人会（UFRA）だけ知っている
4. 両方とも知らない

問5：日常生活で困っていることや不都合なことはありますか。3つまで○をつけてください。

1. 近所の日本人とうまくつきあえない
2. 相談相手や相談窓口がない
3. ゴミ出しのルールなど、暮らしに必要な情報が入り手できない
4. 病気になったときに症状をうまく説明できない
5. 子育てが難しい
6. 学校で子供が苦労している
7. 外国人であるために不利益を被る
8. 市役所や公共機関の対応が悪い
9. 仕事を探すが難しい
10. 住む家や部屋探しに難しい
11. 入居・入学・入社などの保証人が見つからない
12. その他（具体的に記入）
13. 不都合なことはない

問6：日本人とのつきあいで難しいと思うことに、3つまで○をつけてください。

1. 言葉が通じない
2. 生活習慣・考え方が違う
3. 自分の宗教について日本人は理解がない
4. 食べ物の好み・味付けが違う
5. 日本人がうちとけてこない
6. 日本の文化・習慣がよく理解できない
7. 日本人の考えていることがよく理解できない
8. つきあいや酒にしつこく誘われる
9. その他（具体的に記入）
10. 難しいと思うことはない

問7：あなたは、日本人と一緒に働いていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 働いている
2. 働いていない

副問7-1：問7で「1. 働いている」と回答した方はお答えください。

職場で困ったことはありましたか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 言葉が通じない
2. 仕事内容をうまく教えてもらえない
3. 日本人の考えていることがよく理解できない
4. 仕事以外でのつきあいをよく求められる
5. その他（具体的に記入）
6. 困ったことはない

副問7-2：問7で「1. 働いている」と回答した方はお答えください。

職場で改善を望むことはありますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 禁煙・分煙を進める、喫煙スペースをつくる
2. 外国語の表示を増やす
3. 医療・保健機関・学校などの情報を提供する
4. 外国人向けの昼食・弁当を増やす
5. 外国の文化・生活習慣などを紹介する
6. その他（具体的に記入）
7. 特になし

問8：日本人とのつきあいで何を望みますか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 日本語・日本文化を教えてください
2. ゴミの分別廃棄などの日常生活のルールを教えてください
3. 趣味を通して交流を深めたい
4. 地域のお祭り、盆踊り、バザーなどに参加する
5. 地域のボランティア活動に参加する
6. 母国の言葉・文化を知ってもらいたい
7. 特に望みはない
8. その他（具体的に記入）

問9：災害時の浦安市内の避難経路や避難場所を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. よく知っている
2. なんとなく知っている
3. 知らない

問10：避難場所では災害時に、水、食料、毛布などが配られることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 知らない

問11：救急車や消防車を呼んだことがありますか。

1. はい
2. いいえ

副問11-1：問11で「1. はい」と回答した方はお答えください。内容がすぐに伝わりましたか。

1. はい
2. 日本語がわかる人に頼んだ
3. すぐに伝わらず困った

問12：浦安市での暮らしには満足していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

副問12-1: 問12で「1. 満足」または「2. やや満足」を選んだ方は、満足している理由にあてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 職場・学校・保育園・幼稚園が近い | 2. 長く住んでいて愛着がある |
| 3. 東京に近くて便利 | 4. 成田空港・羽田空港が近い |
| 5. 東京ディズニーリゾートが市内にある | 6. 物価・家賃が安い |
| 7. 友人が市内にいる | 8. 親戚・家族が市内にいる |
| 9. まち並みがきれい | 10. 治安がよい |
| 11. 市役所や公共機関の対応がよい | 12. 近所の人たちがあたたかい |
| 13. 買い物で便利で暮らしやすい | |
| 14. その他 (具体的に記入) | |

副問12-2: 問12で「3. やや不満」と「4. 不満」を選んだ方は、不満である理由にあてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 物価・家賃が高い | 2. 病院・医療機関の対応に苦労する |
| 3. 職場・学校などが遠い | 4. 家族・親戚が市外へ引越した |
| 5. まわりに同国人が少ない | 6. 近所の人たちになじめない |
| 7. 職場になじめない | 8. 近所の人たちから差別された |
| 9. 職場の人たちから差別された | 10. 市役所や公共機関の対応が悪い |
| 11. 治安がよくない | 12. まちなみが汚い |
| 13. 市の規模が小さく魅力がない | 14. 地震や自然災害が恐い |
| 15. 学校教育が自分の子供に適していない | |
| 16. その他 (具体的に記入) | |

問13: 浦安市の行政サービスについて評価してください。それぞれの項目のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
保育所・幼稚園	1	2	3	4	5
小中学校	1	2	3	4	5
スポーツ・レクリエーション施設	1	2	3	4	5
浦安市国際センター(新浦安駅前プラザマーレ内)	1	2	3	4	5
病院・医療機関	1	2	3	4	5
図書館・文化施設	1	2	3	4	5
公共施設の外国語表示	1	2	3	4	5
市役所が提供する外国語の刊行物・情報	1	2	3	4	5
外国人の相談窓口	1	2	3	4	5
健康保険制度	1	2	3	4	5
雇用・失業対策	1	2	3	4	5
子育て支援	1	2	3	4	5
高齢者・障害者福祉・介護	1	2	3	4	5
国際交流支援	1	2	3	4	5
防災対策	1	2	3	4	5
防犯・安全	1	2	3	4	5
公園	1	2	3	4	5

問14: 浦安市での暮らしや外国人と日本人の交流などについて、ご意見があればご記入ください。

最後に、回答者であるあなた自身についておたずねします

問15：日本に住んで何年になりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1年未満 2. 1～4年 3. 5～9年 4. 10～19年 5. 20年以上

問16：浦安市に住んで何年になりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1年未満 2. 1～4年 3. 5～9年 4. 10～19年 5. 20年以上

問17：現在、浦安市内のどの住所に住んでいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 明海 2. 今川 3. 入船 4. 海楽 5. 北栄 6. 高洲 7. 千鳥
8. 鉄鋼通り 9. 当代島 10. 富岡 11. 猫実 12. 東野 13. 日の出 14. 富士見
15. 弁天 16. 堀江 17. 舞浜 18. 港 19. 美浜 20. わからない

問18：あなたの国籍について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 中国 2. 韓国または朝鮮 3. フィリピン 4. アメリカ合衆国
5. オーストラリア 6. イギリス 7. タイ 8. ブラジル 9. スリランカ
10. ロシア 11. カナダ 12. ペルー 13. その他(国名を記入)

問19：あなたは日本語をどの程度習得していますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----|--------------------|-------------|
| 会話 | 1. よくできる、議論・会議もできる | 2. 日常会話ができる |
| | 3. あいさつできる程度 | 4. ほとんどできない |
| 読む | 1. よく読める、漢字も読める | 2. 漢字も少し読める |
| | 3. ひらがな・カタカナが読める | 4. ほとんどできない |
| 書く | 1. よく書ける、漢字も書ける | 2. 漢字も少し書ける |
| | 3. ひらがな・カタカナが書ける | 4. ほとんどできない |

問20：日本に来た理由をお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 仕事 2. 留学 3. 日本人との結婚
4. 家族が日本にいるから・家族が日本に行くから 5. 外国人研修制度のため
6. 日本で生まれた 7. その他(理由を記入)

問21：あなたの性別、年齢、家族構成、職業をお答えください。

- 性別： 1. 男 2. 女
年齢： 1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上
婚姻： 1. 独身
2. 既婚者で配偶者は日本国内にいる
3. 既婚者で配偶者は外国にいる
配偶者のある方はお答えください
配偶者の国籍： 1. 日本 2. 日本以外の国
同居家族の人数 ※あなた自身を含めた人数を記入してください。単身者は1人と記入。
()人
同居家族の中に日本語のできる人はいますか
1. いる 2. いない
職業：
1. 会社員 2. 自営業 3. 自由業 4. アルバイト・パート 5. 学生
6. 専業主婦 7. 無職 8. 外国人研修生 9. その他 ()

ご回答ありがとうございました。同封の返信用封筒に、この調査票を入れて2月3日(水)までにお送りください。

(3) 外国人アンケート調査票 中国語

请积极参与浦安市国际化水平相关问卷调查

一直以来承蒙各界市民对政府工作的理解与合作，在此表示衷心的感谢。

为尊重国内外各种文化、加深国际交流，浦安市于2001年度策定了“浦安市国际化水平方针”，以“多种多样的文化与人所共同支撑创造的城市”为基本理念，积极推动国际化进程。

这一方针自制定以来已经过8年时间，为迎合新时代的要求现正准备对其进行重新评估与改善。为此我们策划了这次问卷调查活动，希望浦安市市民与市内居住的外籍人士能参与并提出宝贵的意见。

此调查向居民户口簿中登记的16岁以上市民2,000人以及外国籍居民1,100人发送了调查问卷。调查问卷为无记名方式，全部答案将进行统计处理，且不会用于调查目的以外的一切用途。

希望各位能理解此次调查的宗旨，在白忙之中抽空协助完成本次问卷调查。

另，此次调查结果的概要将在“浦安宣传报”和本市主页上进行公布。

浦安市长 松崎秀树

填写时的注意事项

1. 问卷调查一式两份，分别为中文版和日文版。请选择相对方便的语言作答。
2. 请把真实想法如实记入。
3. 回答时需要把正确答案用○标识，或是需要记入个人想法。
4. 选择“其它”答案时请在（ ）内填入具体内容。
5. 不同问题的答案分为单选和多选项（2个以上）。

填写完毕后…

填写完毕的调查卷请放入附带的信封中，于2月3日（水）前递送（请不要贴邮票。无需记入姓名）。

【联系方法】

浦安市 地区网络科

浦安市猫实一丁目1番1号

电话 047-351-1111 （内线 1466、1468）

问题 1：通过什么途径获得日常生活所需信息和新闻？请用○标记出主要方式，最多可选 3 项。

1. 电视/收音机
2. 日语报刊
3. 外语报刊
4. 免费印刷品
5. 网络
6. 传单
7. 附近的同国人
8. 邻里的日本人
9. 职场
10. 学校
11. 浦安市的宣传
12. 浦安市的政府机关窗口
13. 浦安市国际交流协会·浦安外国居民会
14. 自治会的传阅板
15. 其它（请具体说明）

问题 2：是否有比较亲近的日本朋友·熟人？请用○标记出正确的 1 项。

1. 有 1～4 人
2. 有 5～9 人以上
3. 有 10 人以上
4. 没有

问题 3：是否曾被邀请参加自治会？。请用○标记出正确的 1 项。

1. 受到邀请，已经参加
2. 受到邀请，没参加
3. 没受到邀请

副题 3-1：如问题 3 中选择了“3. 没受到邀请”的请回答以下问题。

是否希望参加自治会？请用○标记出正确的 1 项。

1. 希望参加
2. 不希望参加
3. 不清楚

问题 4：浦安市为推动全体市民的国际交流，对浦安市国际交流协会（UIFA）及浦安外籍居民会（UFRA）的活动进行支持。您是否听说过这些团体？请用○标记出正确的 1 项。

1. 两者都听说过
2. 只听说过浦安市国际交流协会（UIFA）
3. 只听说过浦安外籍居民会（UFRA）
4. 两者都没听说过

问题 5：日常生活中是否有感觉麻烦或不方便的事情？最多可选 3 项。

1. 和邻里的日本人不能顺利交流
2. 没有倾诉的对象或是窗口
3. 无法得到生活所必需的信息，如垃圾分类规则等
4. 生病时无法顺利说明病症
5. 育儿困难
6. 孩子的校园生活比较辛苦
7. 由于外国人的身份而蒙受损失
8. 市政府和公共机关的服务不好
9. 求职困难
10. 难以找到居住的房子
11. 找不到入住·入学·入职的保证人
12. 其它（请具体说明）
13. 无不便之处

问题 6：请选出和日本人相处时觉得比较困难的方面，最多可选 3 项。

1. 语言不通
2. 生活习惯·思维方式不同
3. 日本人对自己的宗教信仰不理解
4. 食物的喜好·调味方法不同
5. 日本人比较据拘谨难以沟通
6. 无法很好的理解日本的文化·习惯
7. 无法很好的理解日本人的想法
8. 邀请应酬或是敬酒时纠缠不休
9. 其它（请具体说明）
10. 没有难以相处之处

问题 7：有和日本人一起工作的经验吗？请用○标记出正确的 1 项。

1. 一起工作过 2. 没有一起工作过

副题 7-1：如问题 7 中选择了“1. 一起工作过”的请回答下列问题。

职场中是否有感觉麻烦的方面？请选择合适的选项用○标记，不定项。

1. 语言不通
2. 不能顺利地传达工作内容
3. 无法很好的理解日本人的想法
4. 经常被要求工作以外的交往应酬
5. 其它（请具体说明）
6. 没有不便之处

副题 7-2：如问题 7 中选择了“1. 一起工作过”的请回答下列问题。

是否觉得职场中有需要改善的方面？请选择合适的选项用○标记。

1. 设立吸烟区，实现禁烟·分烟 2. 增加外语标识
3. 提供医疗·保健机构·学校等的信息 4. 增加适合外国人口味的午餐·便当
5. 对外国的文化·生活习惯等进行介绍
6. 其它（请具体说明）
7. 没什么

问题 8：与日本人的交往有什么希望改善的？请选择合适的选项用○标记，不定项。

1. 希望对方能介绍日语·日本文化方面的知识
2. 希望对方能指导垃圾分类等日常生活规则
3. 希望通过共同兴趣深入交流
4. 希望参加地区的祭祀、盂兰盆会舞，义卖会
5. 希望参加地区的义务志愿活动
6. 希望日本人能了解自己国家的语言·文化
7. 无特别希望
8. 其它（请具体说明）

问题 9：是否了解发生灾害时浦安市的逃生路径和避难场所？请用○标记出正确的 1 项。

1. 很了解 2. 大概知道 3. 不知道

问题 10：是否知道发生灾害时，避难场所会派发水、食物、毛巾等？请用○标记出正确的 1 项。

1. 知道 2. 不知道

问题 11：是否有叫过急救车或是消防车？

1. 有 2. 没有

副题 11-1：如问题 11 中回答“1. 有”请回答下题。

能马上沟通说明具体情况吗？

1. 是的 2. 让懂日本語的人帮忙 3. 不能马上沟通清楚很麻烦

问题 12：在浦安市的生活是否觉得满足？请用○标记出正确的 1 项。

1. 满足 2. 比较满足
3. 比较不满 4. 不满

副题 12-1：问题 12 中选择了“1. 满足”或是“2. 比较满足”的答题人请选出满足的理由，最多可选 3 项。

1. 临近职场·学校·保育园·幼儿园 2. 居住时间长了有感情
3. 临近东京很方便 4. 临近成田机场·羽田机场
5. 市内有东京迪斯尼乐园 6. 物价·房租便宜
7. 市内有朋友 8. 市内有亲戚·家人

- 9. 城市规划好
- 10. 治安好
- 11. 市政府和公共机关的服务好
- 12. 邻里很和善热情
- 13. 购物方便, 适合居住
- 14. 其它 (请具体说明)

副题 12-2: 问题 12 中选择了“1. 不满”或是“2. 比较不满”的答题人请选出不满的理由, 最多可选 3 项。

- 1. 物价·房租高
- 2. 使用医院·医疗机构时难以应付
- 3. 职场·学校距离远
- 4. 家人·亲戚搬到了市外
- 5. 周边很少同国人
- 6. 和邻里无法融洽相处
- 7. 不能适应工作岗位
- 8. 被邻里差别对待
- 9. 被职场的其它人差别对待
- 10. 市政府和公共机关的服务不好
- 11. 治安不好
- 12. 城市不整洁
- 13. 城市太小没魅力
- 14. 地震和自然灾害很可怕
- 15. 学校教育不适合自己的子女
- 16. 其它 (请具体说明)

问题 13: 请对浦安市的行政服务进行评价。请用○标识各个项目的对应答案选项, 全部单选。

	满足	比较 满足	比较 不满	不满	不清楚
保育园·幼儿园	1	2	3	4	5
中小学校	1	2	3	4	5
体育·娱乐设施	1	2	3	4	5
浦安市国籍中心(新浦安车站前 Plaza Mare)	1	2	3	4	5
医院·医疗机构	1	2	3	4	5
图书馆·文化设施	1	2	3	4	5
公共设施的外语标识	1	2	3	4	5
市政府提供的外语刊物·信息	1	2	3	4	5
外国人的沟通窗口	1	2	3	4	5
健康保险制度	1	2	3	4	5
雇用·失业对策	1	2	3	4	5
育儿援助	1	2	3	4	5
高龄者·残障人士福利·看护	1	2	3	4	5
国籍交流援助	1	2	3	4	5
灾害防范对策	1	2	3	4	5
预防犯罪·安全	1	2	3	4	5
公园	1	2	3	4	5

问题 14: 对于浦安市的生活、以及外国人和日本人交流方面如有任何其它意见, 请记入。

(4) 外国人アンケート調査票 ハンブル

우라야스시의 국제화에 관한 설문 조사
협조 부탁의 글

평소 시민 여러분들의 시정에 대한 이해와 협력에 진심으로 감사드립니다.

우라야스시에서는 국내외의 다양한 문화를 존중하고 국제교류를 증진시키기 위해 2001 년도에 ‘우라야스시 국제화 지침’을 책정하였고, ‘다양한 문화와 사람이 서로 도우며 창조하는 도시, 우라야스’를 기본이념으로 삼아 국제화에 힘써 왔습니다.

지침 책정으로부터 8 년이 지난 지금 새로운 시대에 걸맞는 지침을 마련하기 위해 우라야스 시민과 시내에 거주하는 외국인 여러분들의 의견을 묻는 설문 조사를 실시하게 되었습니다.

본 조사를 위해 우라야스시 주민기본대장에 등록되어 있는 16 세 이상의 시민 2,000 명과 외국인 거주자 등록이 되어 있는 1,100 명의 외국인에게 설문지를 보냈습니다. 설문지는 무기명으로 처리되며 통계 목적 이외에는 사용하지 않습니다.

바쁘신 줄은 알지만 조사의 취지를 이해해 주시고 관심과 협조를 부탁드립니다. 그리고 본 조사 결과는 추후 ‘홍보 우라야스’ 및 시의 홈페이지를 통해 알려드리겠습니다.

우라야스 시장 마쓰자키 히데키(松崎秀樹)

작성 시의 주의사항

1. 설문지는 한글로 작성된 것과 일본어로 작성된 것을 동봉했습니다. 편하신 쪽을 선택해 답변해 주십시오.
2. 솔직한 생각을 자유롭게 기입해 주십시오.
3. 답변은 해당되는 항목 번호에 ○표시를 하는 것과 여러분의 의견을 기입하는 것이 있습니다.
4. ‘기타’를 선택했을 경우에는 () 안에 구체적인 내용을 기입해 주십시오.
5. 질문에 따라서는 답변을 하나만 선택하는 것과 여러 개(2 개 이상)를 선택하는 것이 있습니다.

설문지 보내는 방법

기입하신 설문지를 동봉한 회신용 봉투에 넣어 2 월 3 일 까지 보내주십시오(우표를 붙이지 말고 보내십시오. 성함은 기입할 필요가 없습니다).

【문의처】 우라야스시 지역네트워크과
우라야스시 네코자네 1-1-1
전화 047-351-1111(내선번호 1466, 1468)

우라야스시의 국제화에 관한 설문조사 (외국인 거주자)

질문 1: 일상생활에 필요한 정보 및 뉴스를 어디에서 얻습니까? 주된 항목에 3 개까지 ○표시를 해 주십시오.

- | | | | |
|------------------------------|-------------------|--------------------|---------|
| 1. TV, 라디오 | 2. 일본어 신문 | 3. 외국어 신문 | 4. 무료신문 |
| 5. 인터넷 | 6. 전단지 | 7. 이웃에 사는 같은 나라 사람 | |
| 8. 이웃에 사는 일본인 | 9. 직장 | 10. 학교 | |
| 11. 우라야스시의 홍보 | 12. 우라야스시의 관청 창구 | | |
| 13. 우라야스시국제교류협회, 우라야스시거주외국인회 | | | |
| 14. 자치회 알림판 | 15. 기타 (구체적으로 기입) | |) |

질문 2: 친하게 지내는 일본인 친구나 아는 사람이 있습니까? 해당 번호 1 개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 1~4 명 2. 5~9 명 3. 10 명 이상 4. 없다

질문 3: 자치회 참가를 권유 받은 적이 있습니까? 해당 번호 1 개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 권유가 있었고 참가하고 있다 2. 권유는 있었지만 참가를 거절했다 3. 권유가 없었다

질문 3-1: 질문 3 에서 '3. 권유가 없었다'를 선택하신 분은 답변해 주십시오.

자치회에 참가하고 싶습니까? 해당 번호 1 개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 참가하고 싶다 2. 참가하고 싶지 않다 3. 모르겠다

질문 4: 우라야스시에서는 시민들의 자발적인 국제교류를 추진하기

위해 우라야스시국제교류협회(UIFA)와 우라야스시거주외국인회(UFRA)가 우라야스시의 지원 하에 활동하고 있습니다. 이러한 단체에 대해 알고 계십니까? 해당 번호 1 개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 둘 다 알고 있다
2. 우라야스시국제교류협회(UIFA)만 알고 있다
3. 우라야스시거주외국인회(UFRA)만 알고 있다
4. 둘 다 모른다

질문 5: 일상생활에서 겪고 있는 애로사항이나 불편사항이 있습니까? 3 개까지 ○표시를 해 주십시오.

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. 이웃에 사는 일본인과 사귀는 것이 어렵다 | 2. 의논 상대나 상담 창구가 없다 |
| 3. 쓰레기 배출 규칙 등 생활에 필요한 정보를 얻을 수 없다 | |
| 4. 아플 때 증상을 잘 설명할 수 없다 | |
| 5. 육아가 어렵다 | 6. 학교에서 자녀가 어려움을 겪고 있다 |
| 7. 외국인이기 때문에 불이익을 받는다 | 8. 시청이나 공공기관의 대응이 불친절하다 |
| 9. 일자리를 찾는 것이 어렵다 | 10. 살 집이나 방을 찾기가 어렵다 |
| 11. 입주나 입학, 입사 시에 보증인을 구할 수 없다 | |
| 12. 기타(구체적으로) |) |
| 13. 불편사항이 없다 | |

질문 6: 일본인과의 교류에서 어렵다고 생각하는 것에 3 개까지 ○표시를 해 주십시오.

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 말이 통하지 않는다 | 2. 생활습관이나 사고방식이 다르다 |
| 3. 자신의 종교에 대해 일본인은 이해하지 못한다 | 4. 음식 취향이나 조리법이 다르다 |
| 5. 일본인이 마음을 열지 않는다 | 6. 일본의 문화나 습관을 잘 이해할 수 없다 |
| 7. 일본인의 생각을 이해할 수 없다 | 8. 교류나 술자리 권유를 집요하게 받는다 |
| 9. 기타(구체적으로) |) |
| 10. 어려운 점이 없다 | |

질문 7: 여러분은 일본인과 함께 일하고 계십니까? 해당 번호 1개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 일하고 있다
2. 일하고 있지 않다

질문 7-1: 질문 7에서 '1. 일하고 있다'라고 답변한 분은 대답해 주십시오.

직장에서 난처한 일이 있었습니까? 해당 번호에 개수 제한 없이 ○표시를 해 주십시오.

1. 말이 통하지 않는다
2. 업무 내용을 잘 가르쳐 주지 않는다
3. 일본인의 생각을 이해하기 어렵다
4. 업무 이외의 교류를 자주 요구한다
5. 기타(구체적으로)
6. 난처한 일이 없다

부문 7-2: 질문 7에서 '1. 일하고 있다'라고 답변한 분은 대답해 주십시오.

직장에서 개선되기를 바라는 사항이 있습니까? 해당 번호에 개수 제한 없이 ○표시를 해 주십시오.

1. 금연을 실시하고 흡연공간을 마련한다
2. 외국어 표시를 늘린다
3. 의료 및 보건기관이나 학교 등의 정보를 제공
4. 외국인을 위한 점심이나 도시락을 늘린다
5. 외국의 문화나 생활습관 등을 소개한다
6. 기타(구체적으로)
7. 특별히 없다

질문 8: 일본인과의 교류에서 기대하는 것은 무엇입니까? 해당 번호에 개수 제한 없이 ○표시를 해 주십시오.

1. 일본어와 일본문화를 배운다
2. 쓰레기 분리 배출 등 일상생활의 규칙을 배운다
3. 취미를 통해 교류를 증진시킨다
4. 지역 축제나 봉오도리(盆踊), 바자회 등에 참가한다
5. 지역의 자원봉사활동에 참가한다
6. 모국의 언어나 문화를 알려준다
7. 특별히 기대하는 것이 없다
8. 기타(구체적으로)

질문 9: 재해 발생 시 우라야스 시내의 대피경로와 대피장소를 알고 계십니까? 해당 번호 1개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 잘 알고 있다
2. 대충 알고 있다
3. 모른다

질문 10: 대피장소에서는 재해 시에 물이나 식료, 담요 등이 배포된다는 사실을 알고 계십니까? 해당 번호 1개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 알고 있다
2. 모른다

질문 11: 구급차나 소방차를 부른 적이 있습니까?

1. 있다
2. 없다

질문 11-1: 질문 11에서 '1. 있다'라고 답변한 분은 대답해 주십시오.

내용은 바로 전달되었습니까?

1. 그렇다
2. 일본어가 가능한 사람에게 부탁했다
3. 바로 전달되지 않아 난처했다

질문 12: 우라야스시에서의 생활에 만족하고 계십니까? 해당 번호 1개에 ○표시를 해 주십시오.

1. 만족
2. 다소 만족
3. 다소 불만
4. 불만

질문 12-1: 질문 12에서 '1. 만족' 또는 '2. 다소 만족'을 선택하신 분은 만족하는 이유에 해당되는 번호에 3개까지 ○표시를 해 주십시오.

1. 직장이나 학교, 보육원, 유치원이 가깝다
2. 오래 살아 애착을 갖고 있다
3. 도쿄에서 가까워 편리하다
4. 나리타공항, 하네다공항이 가깝다
5. 도쿄디즈니리조트가 시내에 있다
6. 물가나 월세가 싸다
7. 친구가 시내에 산다
8. 친척이나 가족이 시내에 산다

9. 거리가 깨끗하다
 10. 치안이 좋다
 11. 시청이나 공공기관의 대응이 친절하다
 12. 이웃에 사는 사람들이 정이 많다
 13. 쇼핑이 편리해 살기 좋다
 14. 기타(구체적으로)

질문 12-2: 질문 12 에서 ‘3. 다소 불만’ 또는 ‘4. 불만’을 선택하신 분은 그 이유에 해당되는 번호에 3개까지 ○표시를 해 주십시오.

1. 물가나 월세가 비싸다
 2. 병원 및 의료기관의 대응이 불친절하다
 3. 직장이나 학교 등이 멀다
 4. 가족이나 친척이 시외로 이사했다
 5. 주변에 같은 나라 사람이 적다
 6. 이웃에 사는 사람들과 친해지기 어렵다
 7. 직장에 익숙해지지 않는다
 8. 이웃에 사는 사람으로부터 차별을 받았다
 9. 직장 사람으로부터 차별을 받았다
 10. 시청이나 공공기관의 대응이 불친절하다
 11. 치안이 좋지 않다
 12. 거리가 지저분하다
 13. 시의 규모가 작아 매력이 없다
 14. 지진 등 자연재해가 무섭다
 15. 학교 교육이 자신의 자녀에게 맞지 않는다
 16. 기타(구체적으로)

질문 13: 우라야스시의 행정 서비스에 대해 평가해 주십시오. 각 항목에서 해당되는 번호에 1개씩 ○표시를 해 주십시오.

	만족	다소 만족	다소 불만	불만	모르겠다
보육원 및 유치원	1	2	3	4	5
초중고교	1	2	3	4	5
스포츠 및 레크레이션 시설	1	2	3	4	5
우라야스시국제센터(신우라야스역 앞 프라자 마레)	1	2	3	4	5
병원 및 의료기관	1	2	3	4	5
도서관 및 문화시설	1	2	3	4	5
공공시설의 외국어 표시	1	2	3	4	5
시청이 제공하는 외국어 간행물 및 정보	1	2	3	4	5
외국인의 상담 창구	1	2	3	4	5
건강보험제도	1	2	3	4	5
고용 및 실업대책	1	2	3	4	5
육아지원	1	2	3	4	5
고령자나 장애인의 복지와 간호	1	2	3	4	5
국제 교류지원	1	2	3	4	5
방재대책	1	2	3	4	5
방범 및 안전	1	2	3	4	5
공원	1	2	3	4	5

질문 14: 우라야스시에서의 생활이나 외국인과 일본인의 교류 등에 대해 의견이 있으면 기입해 주십시오.

(5) 外国人アンケート調査票 英語

Request to Complete the Survey on
Globalization in the City of Urayasu

First of all, thank you very much for your continuing support and participation in the city administration.

In order to respect the various cultures inside and outside Japan and promote international exchange, the City of Urayasu established the City of Urayasu Globalization Guidelines in 2001 and has worked on globalization under the fundamental principle, "Urayasu, the city developed through the combined support of various cultures and peoples." Eight years have passed since the establishment of the guidelines. In order to reevaluate the guidelines to ensure appropriateness for a new era, we will implement a survey of the opinions of the residents of Urayasu and foreign nationals who live in the city.

The survey sheets will be mailed to 2,000 residents age 16 or older who are registered in the basic resident registry of the City of Urayasu and 1,100 registered foreign nationals in the city. The survey is anonymous (please do not write your name on the survey sheet). All responses will be statistically processed, and information obtained through this survey will not be used for purposes other than this research.

We appreciate your cooperation. I hope you will understand the purpose of this survey and consent to participate. A summary of the survey findings will be reported in the *Koho Urayasu* and the city website later.

Mayor of the City of Urayasu, Hideki Matsuzaki

Guidelines for the survey

1. English and Japanese survey sheets are enclosed. Please select the one that you find easiest to answer.
2. Please answer the survey honestly.
3. Some questions ask you to circle the numbers of the applicable choices, and some ask you to write in your opinions.
4. If you select "Other," please specify your answer in the parentheses.
5. Some questions ask you to select the one choice that you find most appropriate, and some ask you to select multiple (two or more) choices.

When you finish the survey...

Insert the completed survey sheet in the enclosed envelope and mail it by 2, 3, 2010, (Wed). (Stamp is not necessary. Please do not write your name.)

[Contact]

Division of Regional Network, City of Urayasu
1-1-1 Nekozone, Urayasu
Tel: 047-351-1111 (ext. 1466, 1468)

Survey on Globalization in the City of Urayasu (Foreign Nationals)

Q. 1: From which media do you obtain news and the information you need for daily living? Please circle up to three choices.

1. TV and radio
2. Japanese language newspaper
3. Foreign language newspaper
4. Free paper
5. Internet
6. Advertising leaflets
7. Neighbor from the same country
8. Japanese neighbor
9. Workplace
10. School
11. PR activities of the city of Urayasu
12. Urayasu City Hall counter
13. Urayasu International Friendship Association, Urayasu Foreign Residents Association
14. Notice of resident's association for circulation
15. Other (Please specify:)

Q. 2: Do you have Japanese friends or acquaintances with whom you often associate? Please circle the most appropriate answer.

1. Yes, 1 to 4
2. Yes, 5 to 9
3. Yes, more than 10
4. None

Q. 3: Have you ever been invited to join a resident's association? Please circle the most appropriate answer.

1. Yes, and I joined the association.
2. I was invited, but I declined to join.
3. No, I have never been invited.

Q. 3-1: This question is for those who selected "3. I have never been invited" in Q.3.

Would you like to join the resident's association? Please circle the most appropriate answer.

1. Yes
2. No
3. Not sure

Q. 4: The City of Urayasu subsidizes the Urayasu International Friendship Association (UIFA) and Urayasu Foreign Residents Association (UFRA) to support their activities and promote citizens' autonomous international exchange. Are you aware of these organizations? Please circle the most appropriate answer.

1. I am aware of both.
2. I am only aware of the Urayasu International Friendship Association (UIFA).
3. I am only aware of the Urayasu Foreign Residents Association (UFRA).
4. I am not aware of either.

Q.5: Do you experience any inconveniences in your daily life? Please circle up to three choices.

1. I do not get along well with Japanese people in the neighborhood.
2. There is no one or consultation office to talk about my problems.
3. I cannot obtain the necessary information for daily living, such as the rules for taking garbage out.
4. I have a hard time explaining symptoms when I get sick.
5. It is difficult to manage child care.
6. My child is having a hard time at school.
7. It is a disadvantage to be a foreigner.
8. The services at City Hall and government offices are bad.
9. It is difficult to find a job.
10. It is difficult to find a house or a room to live in.
11. I cannot find a co-signer/guarantor to rent a room/house, enter a school, or find employment.
12. Other (Please specify:)
13. I have experienced no inconveniences.

Q. 6: Please circle up to three choices that you find difficult when dealing with Japanese people.

1. Cannot understand the language.
2. The living habits and ways of thinking are different.
3. Japanese people don't understand my religion.
4. Preferences for food are different.
5. Japanese people are reserved and not friendly.
6. I do not understand Japanese culture and habits.
7. I do not quite understand what Japanese people are thinking.
8. I am constantly invited to go out to socialize or to drink.
9. Other (Please specify:)
10. I find nothing difficult.

Q. 7: Are you working with the Japanese? Please circle the most appropriate answer.

1. Yes
2. No

Sub-Q. 7-1: This question is for those who selected "1. Yes" in Q. 7.

Have you experienced any problems at work? Please circle all that apply.

1. I do not understand the language.
2. People at work do not give me proper instructions.
3. I do not quite understand what the Japanese people are thinking.
4. I am often asked to attend social events outside work.
5. Other (Please specify: _____)
6. I have never experienced any problems.

Q. 7-2: This question is for those who selected "1. Yes" in Q. 7.

What do you think could be improved at work? Please circle all that apply.

1. Promote non-smoking or separate smoking areas. Designate smoking areas.
2. Increase labeling in non-Japanese languages.
3. Provide information about medicine, health agencies, and schools.
4. Increase lunch and *bento* (lunch box) for foreigners.
5. Introduce foreign culture and customs.
6. Other (Please specify: _____)
7. Nothing in particular.

Q. 8: What would you like in terms of dealing with Japanese people? Please circle all that apply.

1. I want them to teach me Japanese language and culture.
2. I want them to teach me the rules for daily living such as garbage separation and disposal.
3. I want to interact with them through hobbies.
4. I want to participate in local festivals, bon dances, and bazaar/flea markets.
5. I want to participate in local volunteer activities.
6. I want them to know about the language and culture of my home country.
7. I don't have any particular wishes.
8. Other (Please specify: _____)

Q. 9: Do you know the evacuation routes or shelters in Urayasu that you will use in case of a disaster?
Please circle the most appropriate answer.

1. I know them well.
2. I sort of know them.
3. I don't know anything about them.

Q. 10: Do you know that water, food, blankets, and other goods will be distributed in a disaster shelter?
Please circle the most appropriate answer.

1. Yes
2. No

Q. 11: Have you ever called an ambulance or a fire engine?

1. Yes
2. No

Q. 11-1: This question is for those who selected "1. Yes" in Q. 11.

Did the operator understand you immediately?

1. Yes
2. I asked someone who could speak Japanese to make the call.
3. I had a hard time because the operator didn't understand me right away.

Q. 12: Are you satisfied with life in Urayasu? Please circle the most appropriate answer.

1. Satisfied
2. Somewhat satisfied
3. Somewhat dissatisfied
4. Dissatisfied

Q. 12-1: This question is for those who selected "1. Satisfied" or "2. Somewhat satisfied" in Q. 12-2.

Please circle up to three reasons why you are satisfied.

1. Workplace, school, nursery school, or kindergarten is close to where I live.
2. I have lived here for many years and have become attached to this area.
3. Close to Tokyo and convenient.
4. Close to Narita Airport/Haneda Airport.
5. Tokyo Disney Resort is in Urayasu.
6. Commodity prices and rents are cheap.
7. Friends are in Urayasu.
8. Relative/family is in Urayasu.
9. The town is beautiful.
10. Safe.
11. Good services at City Hall and government offices.
12. Neighbors are nice.
13. Shopping is convenient and it is comfortable to live here.
14. Other (Please specify: _____)

Q. 12-2: This question is for those who selected "3. Somewhat dissatisfied" or "4. Dissatisfied" in Q.

12. Please circle up to three reasons why you are dissatisfied.

1. Commodity prices and rents are expensive.
2. It is hard to deal with the service at hospitals and health agencies.

3. Far from workplace or school. 4. Family or relative moved out of Urayasu.
 5. There is no one around me who is from the same country.
 6. I do not get along with my neighbors.
 7. I do not get along with people at work. 8. My neighbors discriminated against me.
 9. People at work discriminated against me.
 10. Bad service at City Hall and government offices.
 11. Not safe. 12. The town is dirty.
 13. The city is small and unattractive.
 14. I am afraid of earthquakes and natural disasters.
 15. The school education is not suitable for my child.
 16. Other (Please specify: _____)

Q. 13: Please evaluate the government services of Urayasu. Please circle one in each category.

	Satisfied	Somewhat satisfied	Somewhat dissatisfied	Dissatisfied	Not sure
Nursery school, kindergarten	1	2	3	4	5
Elementary school, junior high school	1	2	3	4	5
Sports and recreational facilities	1	2	3	4	5
Urayasu International Center (Shin-Urayasu Station Plaza II Mare)	1	2	3	4	5
Hospital and health agencies	1	2	3	4	5
Library and cultural facilities	1	2	3	4	5
Foreign language signs and labeling in public facilities	1	2	3	4	5
Foreign language publication and information from the city office	1	2	3	4	5
Consultation office for foreigners	1	2	3	4	5
Health insurance system	1	2	3	4	5
Employment and unemployment policy	1	2	3	4	5
Childcare support	1	2	3	4	5
Welfare and nursing service for the elderly and disabled	1	2	3	4	5
International interaction support	1	2	3	4	5
Disaster prevention measures	1	2	3	4	5
Crime prevention and safety	1	2	3	4	5
Parks	1	2	3	4	5

Q. 14: Please write any opinions about life in Urayasu and interaction between foreigners and the Japanese in the space provided below.

The following questions are about you, the respondent.

Q. 15: How many years have you lived in Japan? Please circle the most appropriate answer.

1. Less than one year 2. 1 to 4 years 3. 5-9 years 4. 10-19 years 5. 20 years or more

- Q. 16: How many years have you lived in Urayasu? Please circle the most appropriate answer.
 1. Less than one year 2. 1 to 4 years 3. 5-9 years 4. 10-19 years 5. 20 years or more
- Q. 17: Which area of Urayasu do you currently live? Please circle the most appropriate answer.
 1. Akemi 2. Imagawa 3. Irifune 4. Kairaku 5. Kitazakae 6. Takasu 7. Chidori
 8. Tekkadori 9. Todaijima 10. Tomioka 11. Nekozone 12. Higashino 13. Hinode
 14. Fujimi 15. Benten 16. Horie 17. Maihama 18. Minato 19. Mihama 20. Not sure
- Q. 18: Please circle the number of your nationality.
 1. China 2. Korea 3. Philippines 4. United States
 5. Australia 6. England 7. Thailand 8. Brazil 9. Sri Lanka
 10. Russia 11. Canada 12. Peru
 13. Other (Please write the name of your country: _____)
- Q. 19: What is your Japanese language proficiency level? Please circle the most appropriate answer in each category.
- Conversation 1. Very competent: can engage in discussion or speak at conferences.
 2. Proficient in daily conversation.
 3. I can say greetings in Japanese. 4. I can hardly speak Japanese.
- Reading 1. Competent: I can read *kanji*. 2. I can read some *kanji*.
 3. I can read *hiragana* and *katakana*. 4. I can hardly read Japanese.
- Writing 1. Competent: I can write *kanji*. 2. I can write some *kanji*.
 3. I can write *hiragana* and *katakana*. 4. I can hardly write in Japanese.
- Q. 20: What is the reason you came to Japan? Please circle the applicable number.
 1. Work 2. Study 3. Marry a Japanese
 4. My family is in Japan, or my family was moving to Japan.
 5. For an Industrial Training Program
 6. I was born in Japan.
 7. Other (Please write the reason: _____)
- Q. 21: Please indicate your sex, age, family structure, and occupation.
 Sex: 1. Male 2. Female
 Age: 1. Teen 2. 20s 3. 30s 4. 40s 5. 50s 6. 60s 7. 70s or older
 Marital status: 1. Single
 2. Married, and the spouse is in Japan.
 3. Married, and the spouse is not in Japan.
 For those who are married:
 Nationality of your spouse: 1. Japan 2. Country other than Japan
 Number of family members who live with you. *The number of family members in your household including you. If you live by yourself, enter "1".
 (_____) person
 Does anyone in your household speak Japanese?
 1. Yes 2. No
 Occupation:
 1. Employed 2. Self-employed 3. Professional/freelancer 4. Part-time job
 5. Student 6. Housewife/househusband 7. Unemployed 8. Foreign trainee
 9. Other (_____)

Thank you for your cooperation. Please insert this survey sheet in the enclosed return envelope and mail it by 2, 3, 2010, (Wed).

2. 浦安市国際化指針の策定経過

2-1 策定経過

新たな浦安市国際化指針の策定作業は、平成 21 年度及び平成 22 年度の2カ年で行なった。

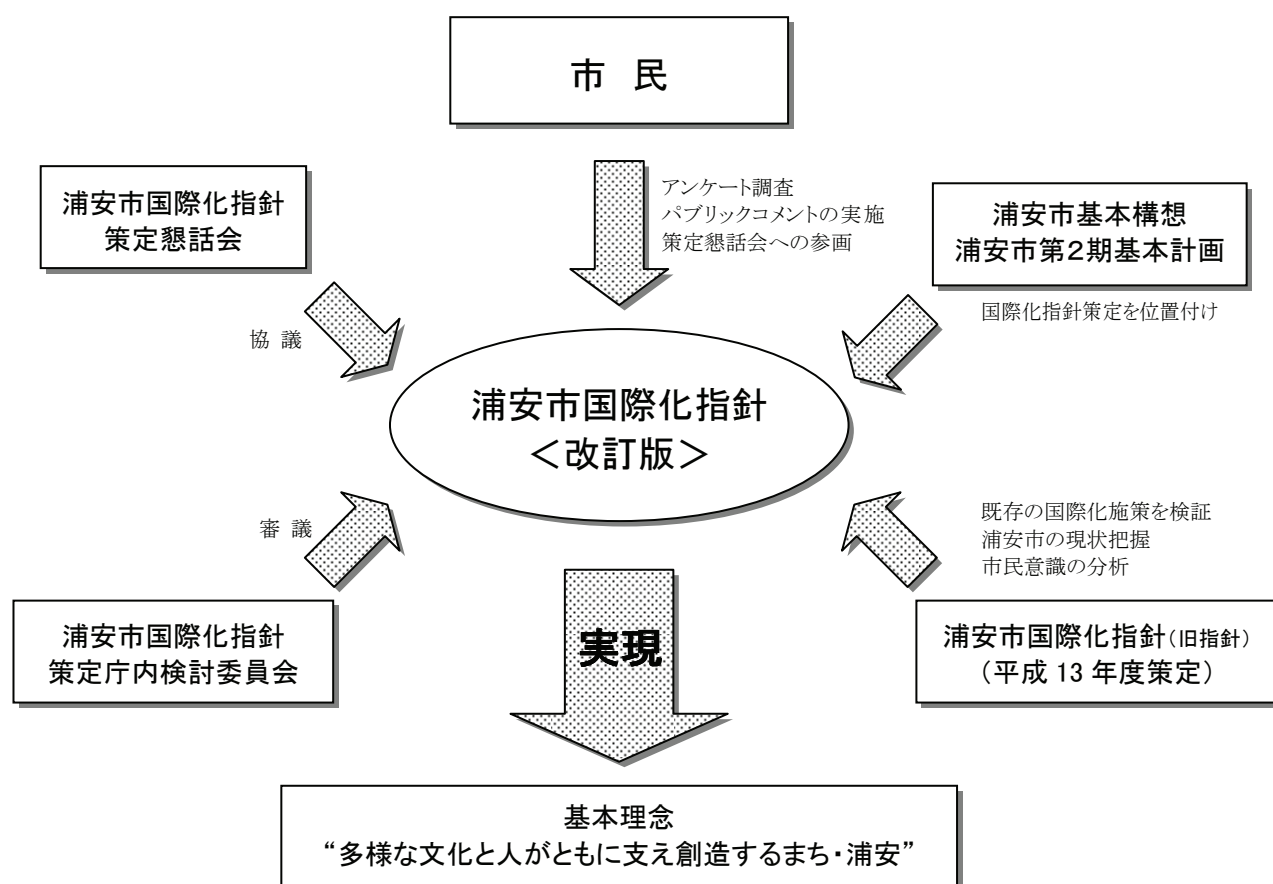
策定にあたっては、市民公募委員を含めた学識経験者などによる「浦安市国際化指針策定懇話会」と、庁内の各次長で構成される「浦安市国際化指針策定庁内検討委員会」を組織し策定作業を進めた。

平成 21 年度は、浦安市国際化指針策定懇話会を4回、浦安市国際化指針策定庁内検討委員会を1回開催し、市民を対象としたアンケート調査について検討した。平成 22 年1月から2月にかけてアンケートを実施し、市民の国際化に対する現状を調査した。

平成 22 年度は、懇話会を3回、庁内検討委員会を3回開催し、その他平成 22 年 12 月 15 日(水)から平成 23 年1月4日(火)までパブリックコメントを実施した。

総務省から提示されている「地域における多文化共生推進プラン」を参考としながら旧指針の見直しを図り、アンケート結果、関係各課とのヒアリングなども踏まえ、浦安市国際化指針を策定した。

2-2 浦安市国際化指針関係図



2-3 浦安市国際化指針策定懇話会設置要綱

(設置)

第1条 浦安市国際化指針(以下「指針」という。)を策定するにあたり、浦安市国際化指針策定懇話会(以下「懇話会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 懇話会は、国際化指針の策定に関する事項について協議する。

(組織)

第3条 懇話会は、委員8人以内をもって組織する。

2 委員は、学識者、関係団体等及び市民公募の代表者から市長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、指針の策定が完了する日までとする。

(会長及び副会長)

第5条 懇話会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選による。

3 会長は、会務を総理し、懇話会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 懇話会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 会長が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(庶務)

第7条 懇話会の庶務は、市民経済部地域ネットワーク課が行う。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

(施行期日)

この要綱は、平成21年7月15日から施行する。

2-4 浦安市国際化指針策定庁内検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 本市の国際化施策を総合的かつ計画的に推進するため、浦安市国際化指針策定庁内検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 浦安市国際化指針の見直し及び検討に係る重要事項の審議に関すること。
- (2) その他国際化指針策定のために必要と認められる事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員長及び副委員長並びに委員をもって組織する。

(任期)

第4条 委員の任期は、指針の策定が完了する日までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員長は市民経済部長の職にある者を、副委員長は市民経済部次長の職にある者をもって充てる。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(委員)

第6条 委員は、次に掲げる職にある者をもって充てる。

市長公室次長	総務部次長
財務部次長	健康福祉部次長
こども部次長	都市環境部次長
都市整備部次長	消防本部次長
教育総務部次長	生涯学習部次長

(会議)

第7条 委員長は、委員会の会議を招集し、その議長となる。

- 2 委員会は、必要と認めるときは、委員以外の者を出席させ、説明又は意見を聞くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、市民経済部地域ネットワーク課が行う。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

この要綱は、平成 21 年 7 月 15 日から施行する。

2-5 浦安市国際化指針策定懇話会委員名簿

	氏 名	役 職 等
会長	河 原 伸 一	明海大学外国語学部教授
副会長	徳 田 八郎衛	浦安市国際交流協会会長
委員	平山 クリスティーナ	浦安在住外国人会会長
委員	梅 原 祥 子	国際交流団体会員
委員	マリク ラビンダー	元国連大学 学長室長
委員	城 島 理 子	(社)青年海外協力協会職員
委員	亀 山 大二郎	市民公募委員
委員	永 井 昇	市民公募委員

2-6 浦安市国際化指針策定庁内検討委員会委員名簿

	所 属
委員長	市民経済部 部長
副委員長	市民経済部 次長
委員	市長公室 次長
委員	総務部 次長
委員	財務部 次長
委員	健康福祉部 次長
委員	こども部 次長
委員	都市環境部 次長
委員	都市整備部 次長
委員	教育総務部 次長
委員	生涯学習部 次長
委員	消防本部 次長

2-7 主な取り組み

(1) 浦安市国際化指針策定懇話会開催経過

開催日	議 題
第1回 平成 21 年 11 月 10 日	①現在の浦安市国際化指針について
	②浦安市国際化指針策定作業計画について
	③アンケート(案)の確認
	④意見交換
第2回 平成 21 年 11 月 25 日	①浦安市国際化指針及び懇話会についての補足説明
	②アンケート(案)について
第3回 平成 21 年 12 月 1 日	①アンケート(案)各項目についての精査
第4回 平成 21 年 12 月 15 日	①アンケート(案)の項目確認について
第5回 平成 22 年6月 15 日	①浦安市国際化指針策定までのスケジュールについて
	②浦安市国際化についてのアンケート調査報告
	③浦安市国際化指針骨子案について
第6回 平成 22 年 11 月 29 日	①これまでの経過報告
	②今後のスケジュールについて
	③浦安市国際化指針改訂版(素案)について
第7回 平成 23 年2月 25 日	①パブリックコメント実施報告
	②浦安市国際化指針改訂版(案)について

(2) 浦安市国際化指針策定庁内検討委員会開催経過

開催日	議 題
第1回 平成 21 年 12 月 18 日	①現在の浦安市国際化指針について(体系・進捗状況)
	②浦安市国際化指針策定について (経緯・スケジュール)
	③アンケート(案)について
第2回 平成 22 年 5 月 31 日	①今後のスケジュールについて
	②浦安市国際化についてのアンケート結果報告
	③浦安市国際化指針骨子案について
第3回 平成 22 年 11 月 9 日	① これまでの経過報告
	② 今後のスケジュールについて
	③ 改訂浦安市国際化指針素案の概要について
	④ 施策体系について
	⑤ 名称について
第4回 平成 23 年 2 月 14 日	①パブリックコメント実施報告について
	②浦安市国際化指針改訂版(案)について
	③今後のスケジュールについて

(3) パブリックコメント

下記のとおり、浦安市国際化指針改訂版(素案)に対してパブリックコメントを実施したが、提出された意見はなかった。

① 実施期間

平成 22 年 12 月 15 日(水)～平成 23 年1月4日(火)

② 意見提出方法

浦安市地域ネットワーク課への直接提出、郵送、ファックス及び e メールにて意見を求めた。

③ 周知方法

広報うらやす、浦安市ホームページに掲載したほか、浦安市地域ネットワーク課、情報公開コーナー、浦安市立中央図書館及び図書館分館、駅前行政サービスセンター、浦安市国際センターの各窓口で浦安市国際化指針改訂版(素案)を配置。

浦安在住外国人会(UFRA: Urayasu Foreign Residents Association)

外国人同士の親睦と相互協力を深め、さまざまな事業を通して市民とのコミュニケーションを円滑にすることを目的として、1986(昭和61)年に設立。

浦安に居住している外国人に、会員同士の友情と地域の人々との関わり合いを深めるため各種のイベントを開催し、日本での日常生活をスムーズに過ごすために役立つ情報を提供している。

毎年、チャリティーコンサートや国際交流・協力フェスティバルでの収益金を、自然災害や戦争被害などを受けた地域へ寄付している。

浦安市基本構想

浦安市が目指すまちづくりの基本目標や将来都市像をまとめた構想。市民と行政組織が一体となって計画的にまちづくりを推進していく基本指針が示されている。1999(平成11)年度策定。基本構想の目標年度は2020(平成32)年度。

浦安市国際交流協会(UIFA: Urayasu International Friendship Association)

身近な生活の場において国際理解と国際親善を深め、平和な国際社会の実現と多文化が共生できる地域社会の創設に寄与することを目的として、1987(昭和62)年に設立。

言語学習部会(外国語講座及び日本語学習支援教室)、文化交流部会、姉妹都市交流部会、総務部会に加えて、ホームステイ・ビジット委員会及び翻訳・通訳ボランティア委員会があり、市民主体の地域に根ざした国際交流活動を行っている。

浦安市国際センター

市民の国際交流及び国際協力に関する情報提供並びに市民の相互交流を図ることを目的として、2006(平成18)年度に新浦安駅前プラザマーレ内に開設された。外国人市民への行政情報や生活情報の提供、国際交流団体等の情報発信などの拠点となっている。

浦安市住生活基本計画

住宅は住環境の重要な構成要素であることから、福祉やまちづくり分野などと連携し、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進するため、2009(平成 21)年度に策定された。

浦安市人権施策指針

浦安市基本構想の 3 つの基本理念の1つである「人間尊重のまちづくり」に沿い、人権問題に対して全庁的に取組み、すべての市民が自立して尊厳ある暮らしを営めることを目的とする指針。2009(平成 21)年度に策定された。目標年度は 2018(平成 30)年度。

浦安市第2期基本計画

浦安市基本構想の実現に向けた、市政運営の基本的な指針。2008(平成 20)年度を初年度とし計画期間 10 年。

策定にあたっては、公募市民 206 人の参加を得て設置した「浦安市民会議」からの 300 ページを超える提言書を踏まえ、これまでの行政計画だけではなく、市民と行政が協働しながらまちづくりに取り組む、自治体経営計画を目指して策定された。

浦安市地域防災計画

浦安市で発生する災害に対し、市、防災関係機関、市民、事業所が全力をあげて、市民の生命、身体、財産を災害から守るために実施すべき対策と今後の方向性を示す計画。

浦安市地域防災計画は、震災編・風水害等編・大規模事故編で構成される。

うらやす男女共同参画プラン

男女共同参画社会基本法を踏まえ策定されたプラン。男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、男女均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を享受することができ、共に責任を担うべき社会の実現を目的とする。2002(平成 14)年度に策定され、2007(平成 19)年度に改定。改定プランの目標年度は 2011(平成 23)年度。

ALT（外国語指導助手 Assistant Language Teacher の略）

担任や外国語担当教員などの助手として職務に従事する外国人の外国語指導助手をいう。

か 行

外国人登録者

外国人登録法により居住地の市区町村に登録した外国人。日本に90日を超えて在留する外国人は、外国人登録法により居住地の市区町村の窓口で外国人登録をしなければならない。

なお、入管法などの一部改正法が、2009年7月15日に公布され、公布日から起算して3年を経過する日までに新たな在留管理制度に移行し、外国人登録制度は廃止される。新制度移行後は、日本人同様、住民基本台帳に登録されることとなる。

国際会議観光都市

国際会議場施設、宿泊施設などのハード面やコンベンション・ビューローなどのソフト面での体制が整備されており、コンベンション（大規模な催し・会議）の振興に適すると認められる市町村を、市町村からの申請に基づき、観光庁長官が国際会議観光都市として認定する。

認定された都市に対しては、独立行政法人国際観光振興機構が国際会議の誘致および開催を支援する。

子育てすこやか広場

市内の公立幼稚園を開放し、こどもや親同士のふれあいの場や遊びと交流の場を提供。また、保育カウンセラーが子育てに関する相談に応じている。子育てすこやか広場には、にこにこランドとわくわくランドの2種類がある。

にこにこランド

好きな遊び（ままごと、ブロック、製作、粘土など）を中心とした親子の交流の場。

対 象：0歳～未就園児とその保護者

わくわくランド

好きな遊び、集団遊び、リズム、読み聞かせなどを通して、幼稚園入園の

期待を持てるようにし、在園児との交流により、幼稚園の楽しさを体験する場。

対 象:次年度4歳児(年中)学年入園希望者とその保護者

さ 行

市民参加推進計画

市民が市政やまちづくりについて関心を持ち、主体的・自発的に参加することにより、市民と行政が一体となったパートナーシップに基づいて協働することを推進する計画。

浦安市では市と市民が協働してまちづくりを進めることを目的として、2004(平成 16)年度に浦安市市民参加推進条例が制定され、同条例に基づいて市民参加推進計画が2005(平成 17)年度に策定された。2010(平成 22)年度には計画内容の一部が改訂された。目標年度は2014(平成 26)年度。

出入国管理及び難民認定法

日本に入国および出国するすべての者の出入国管理を図るとともに、難民の認定手続の整備を目的とする法。入管法は通称。

た 行

地域子育て支援センター

0歳から未就学児とその保護者を対象に、親子が交流できる場や子育てに関する相談・情報を提供する場。浦安市内の指定の保育園内に併設されている。

地域における多文化共生推進プラン

地方自治体の多文化共生施策の推進に関する指針・計画の策定のため、2006(平成 18)年度に総務省により策定された。

は 行

ホームビジット

留学先の一般家庭を訪問し、現地の暮しや文化に触れること。現地の家庭に宿泊するホームステイと異なり、日帰り訪問である。

浦安市国際化指針 <改訂版>

～多様な文化と人がともに支え創造するまち・浦安～

平成 23 年3月

発行 浦安市 市民経済部 地域ネットワーク課
千葉県浦安市猫実一丁目 1 番 1 号
電話 047-351-1111 (代表)